

DDA マニュアル ②

～様々な統計機能とレポート機能編～

Clarivate

Jan 17 /2022

Derwent Data Analyzer v.11

Derwent Data Analyzer (DDA)

② 様々な統計機能とレポート機能・文章の利用 編

豊富なレポート機能を通して、比較分析や動向分析を行う

◆ 自動出力レポート

- ・企業動向レポート
- ・テクノロジーレポート
- ・企業比較レポート
- ・文献トピック・文献組織レポート

◆ カスタマイズ形式レポート

- ・スーパープロファイルレポート

様々な統計機能を利用して傾向の発見や比較分析を行う

上のレポート機能では裏で様々な統計機能が動いています。それらは、単体で機能として用意されており必要に応じて利用できます

- ・ピボットツール
- ・マトリクスの統計機能（自己相関・相互相関）
- ・統計機能
- ・散布図
- ・新規傾向の発掘（年代分析）
- ・急上昇中ワード（出現指標）

文章からの分析
文章データの整理を攻略する！

主にDWPIの抄録の文章を利用してキーワードの分析を行う場合に
必要な処理手順について紹介します。

- ・DWPI抄録とそれを生かした分析
- ・文章データ整理手順
- ・必要なキーワードリストを作成する
- ・キーワードをグループ化する
- ・次回の分析のためのシソーラスの利用
- ・日本語、中国語のテキストの処理（ベータ版）

豊富なレポート機能を通して、比較分析や
動向分析を行う

簡単！自動出力レポート

以下の3つのタイプが用意されています。

- ・企業比較レポート
- ・企業レポート
- ・テクノロジーレポート

自動出力レポート

国への出願状況や技術分野、発明者、さらにはここ数年での新しい出願傾向等などもレポートします。

- 企業グラフ
- 企業と技術グラフ
- 企業と国グラフ
- 企業プロフィール
- 企業のコラボレーションマトリクス
- 企業の類似性マトリクス
- モバイル発明者テーブル
- 共通技術テーブル
- 独自技術用語テーブル
- 共有技術用語テーブル

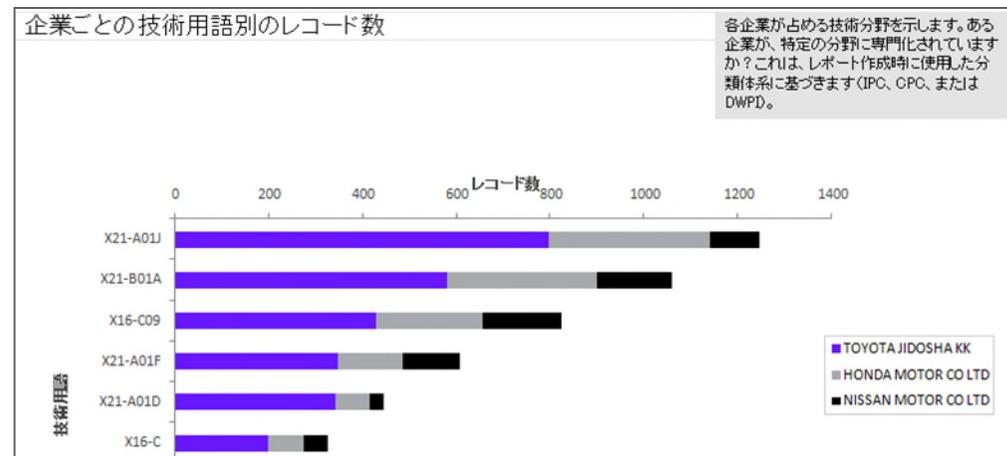


Derwent Data Analyzer 企業比較

企業名: TOYOTA JIDOSHA KK [1051]
HONDA MOTOR CO LTD [486]
NISSAN MOTOR CO LTD [274]

レコード数: 3680
年範囲: 1982 - 2017
レポート作成日: 2017/8/18

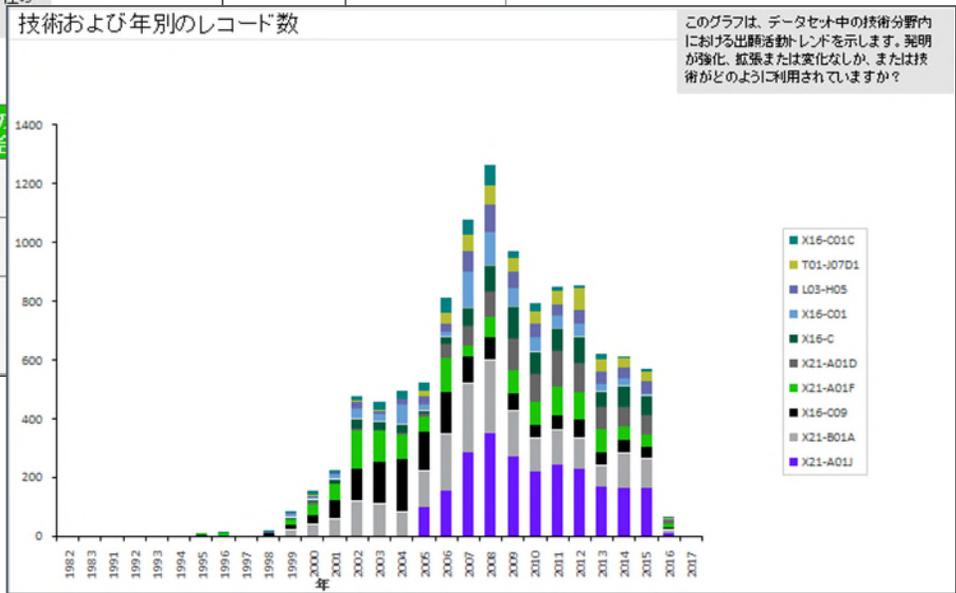
関係者	連関データフィールド	エントリ数	フィールド範囲
企業	発明者 (クリーン)	4683	93%
国	譲受人/出願人 (クリーン)	1289	100%
年	優先権主張国	20	100%
技術	優先権主張年 (最先)	29	100%
	分類-DWPI マニュアルコード	2113	93%



企業プロフィール

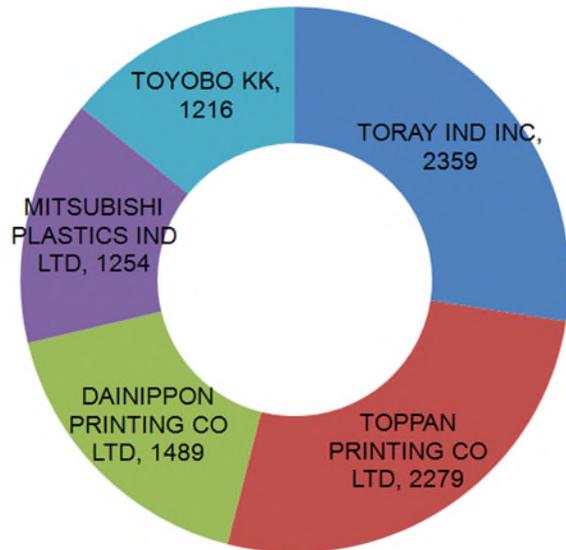
企業プロフィールは、このレポートの各社の概要を示します。

レコード数	組織名	上位の協力組織	上位の国	年範囲	過去3年間のレコードの割合
1051	TOYOTA JIDOSHA KK	NIPPONDENSO CO LTD [29]; NIPPON JIDOSHA BUHIN SOGO [29]	JP [941]; WO [110]; US [11]	1996 - 2015	3% of 1051
486	HONDA MOTOR CO LTD	NISSHIN KOGYO KK [12]; KEIHIN SEIKI SEISAKUSHO KK [11]	JP [484]; US [25]; WO [3]	1999 - 2015	1% of 486
274	NISSAN MOTOR CO LTD	TDK CORP [3]; CHIKUGO H [2]; YONEKURA K [2]; SAGMIYA SEISAKUSHO KK [2]; TAKAHASHI S [2]	JP [264]; WO [9]; US [8]	2000 - 2015	4% of 274



事例 : Company comparison : Top 5 assignees

- Top5社の技術を自動比較



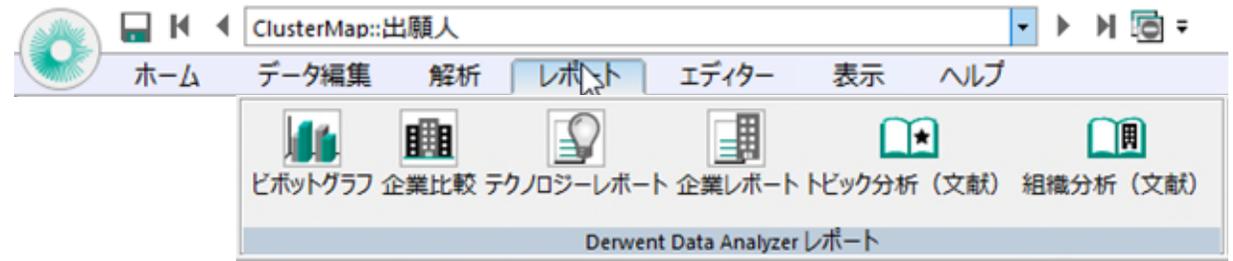
ユニークマニュアルコード

TORAY IND INC		TOYOBO KK	
L03-B05A [44]	磁気テープ	A02-A07C [10]	重合触媒-有機アルミニウム化合物
T03-A01B [38]	データ記録の気層	A05-F01C [9]	ポリアミドの製造
T03-A01F [29]	データ記録の層の配置	V04-R05A1 [7]	プリント基板のセラミック

共通マニュアルコード

TORAY IND INC & TOYOBO KK	
J01-C03 [63]	半透膜セパレーションプロセス
A12-W11J [49]	汚染コントロール-水処理
D04-B07F [33]	海水の脱塩

東洋紡と東レは污水处理や海水の脱塩など技術で対抗するが、東レはデータの記録技術、東洋紡はポリマーの製法などに特徴がある。



自動出力レポート種類と機能

種類	目的	レポート対象フィールド
企業レポート (主に特許)	出願人の中から1社選択し、その企業の出願先の国、分野、発明者の年代別傾向、新傾向などをレポートします。	<ul style="list-style-type: none"> • People (発明者など) • Organization (出願人など) • Year (優先権主張年など) • Country (出願国など) • Technology (IPC、マニュアルコードなど)
企業比較 レポート (主に特許)	出願人の中から2-5社を選択し、出願動向を比較します。選択した企業の出願先の国、分野、発明者の年代傾向、共同出願傾向、ユニークな分野などをレポートします。	2-5社について <ul style="list-style-type: none"> • People (発明者など) • Organization (出願人など) • Year (優先権主張年など) • Country (出願国など) • Technology (IPC、マニュアルコードなど)
テクノロジー レポート (主に特許)	技術分野の動向 ファイル中の動向について、出願先の国、分野、発明者の年代傾向などをレポートします。	<ul style="list-style-type: none"> • People (発明者など) • Organization (出願人など) • Year (優先権主張年など) • Country (出願国など) • Technology (IPC、マニュアルコードなど)
文献トピック (主に論文)	論文の傾向を分析 年、組織、国、トピックワードごとの傾向、新出などを分析してレポートします。	<ul style="list-style-type: none"> • 人名 (著者名など) • 機関名 (所属機関など) • 場所 (所属機関住所の国情報など) • 年 (発行年など) • Subtopics (著者キーワード、キーワードプラスなど) • Subjects (標準化ジャーナル主題分野など)
文献組織 (主に論文)	所属機関の中から組織を1つ選択し、年、組織、国、トピックワードの傾向を分析してレポートします。	<ul style="list-style-type: none"> • 人名 (著者名など) • 機関名 (所属機関など) • 場所 (所属機関住所の国情報など) • 年 (発行年など) • Subtopics (著者キーワード、キーワードプラスなど) • Subjects (標準化ジャーナル主題分野など)

カスタマイズ可能なレポート スーパープロフィールレポート

スーパープロフィールレポート

スーパープロフィールレポートは企業別に、Top5/10の分野はどこか？直近の分野はどこか？その他の企業にはないユニークな分野はどこか？等、分析した結果をプロフィール形式で表示をするレポートです。分野だけではなく、フィールド作成してある様々なデータを選択することができ、自由度の高いレポート作成が可能です。ExcelまたはDDAのシート状に表示する形式が選択できます。

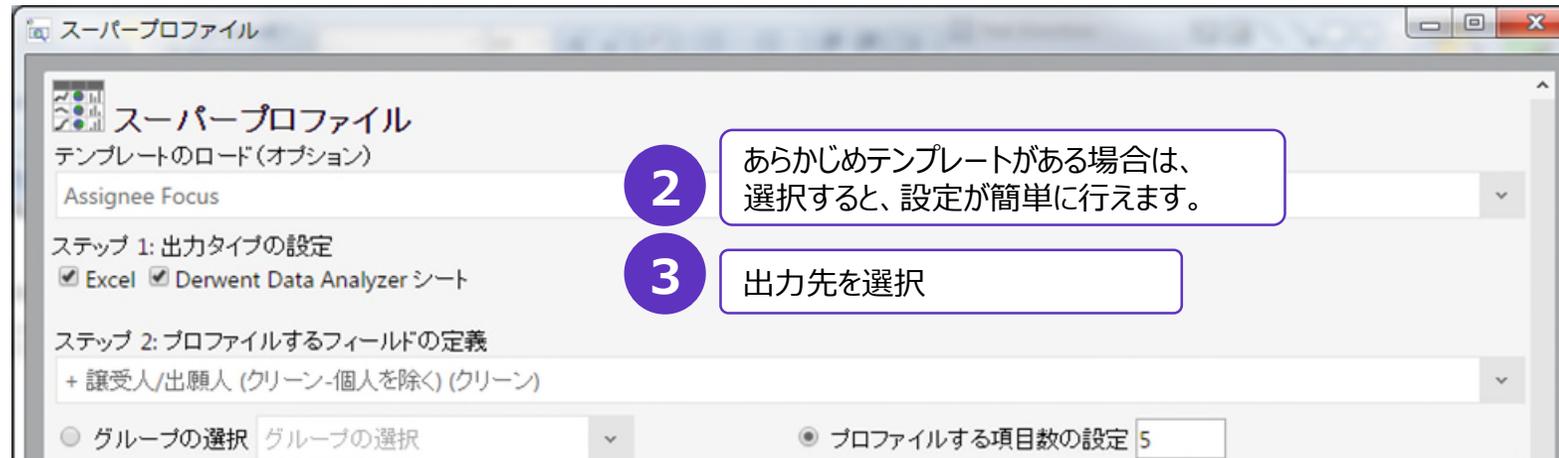
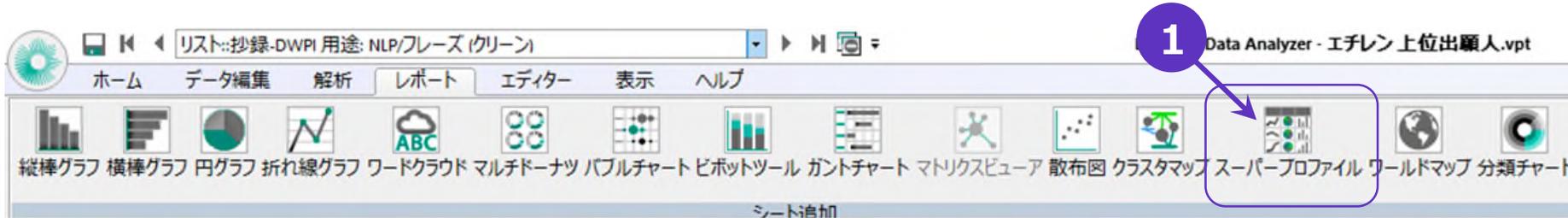
Derwent Data Analyzer上への出力

譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く) (クリーン): 上位50社 レポート5社	出願年 Year Bar Chart	IPC キッチワード: 用途系のIPC (用途系のIPC) Top 29 Items	IPC キッチワード: 用途系のIPC (用途系のIPC) Unique Terms	IPC キッチワード: 用途系のIPC (用途系のIPC) Unexpected	IPC キッチワード: 用途系のIPC (用途系のIPC) new in last 29 years	引用 (Forward) 特許数-DPCI Statistics	技術分野での重要 度 Statistics	DWPI ファミ リーメン バー 国 Average # per record
195 NIPPON PAPER IND.CO LTD			コンデンサ (2); ペラダ (1)	セメント (-1); 厚紙 (+0.999); ナノ構造 (+0.999); 消毒 (-0.999); デシケータ (-0.993); 炭 (-0.993); バット (-0.991); バンク (-0.988); 容器 (+0.987); コロイド (-0.985); 化粧品 (+0.985)		Min = 0 Max = 146 Sum = 1000 Avg = 5.13 StdDev = 16.22	Min = 0 Max = 26.3 Sum = 517.780000000001 Avg = 2.64 Med = 1.89 StdDev = 2.16	1.85
99 DAIO SEISHI KK			外置 (1); 風車 (2)	厚紙 (+1); 積層体 (+1); 容器 (+1); デシケータ (-0.999); セメント (-0.999); コロイド (-0.999); バンク (-0.997); 風車 (+0.995); 紙 (-0.992)				
66 API INTELLECTUAL PROPERTY HOLDINGS LLC			None	紙 (+1); 厚紙 (+1); ナノ構造 (+1); デシケータ (-1)				

Excelへの出力

譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く) (クリーン) - 分析対象	IPC キッチワード Top 5 Items	出願年 Year Bar Chart	DWPIファミ リーメン バー 国 Top 5 Items	抄録-DWPI 用途: グル ープ
SZ DJI TECHNOLOGY CO LTD 分析対象	飛行 187			要録対応 1
オートジャイロ	157			漁業・釣り 14
図形画像処理	68			
テレビジョン	54			
コンピュータ	42			
BOEING CO	351			None
飛行	59			
コンピュータ	39			
測定	22			
複写機	10			

スーパープロフィールレポートの作成_1



2 あらかじめテンプレートがある場合は、
選択すると、設定が簡単に行えます。

3 出力先を選択

一番左のカラムのプロファイルする軸と数を選択
企業の動向の場合は、出願人など
分析の範囲がグループで作成してある場合は
→ ●グループの選択
上位 x 社で行いたい場合は
→ ●プロフィール項目数の設定

スーパープロフィールレポートの作成_2

ステップ 3: プロファイルの列の編集

5 分析項目とその方法をセットします

フィールドの選択

グループの選択(オプション) グループの選択

列タイプの選択 列タイプの選択 オプション 5

プロフィールに列を追加 列の選択をクリア

フィールド名の変更

6 変更・削除・順序の変更ができます。

#	列の編集	フィールド	列タイプ	グループ	オプション
1	   	優先権主張年 (最先)	垂直棒グラフ(年)		N/A
2	   	DWPIファミリーメンバー国	円グラフ(データセットの上位 N)		10
3	   	抄録-DWPI 用途: 概念グループ	円グラフ(データセットの上位 N)		10
4	   	抄録-DWPI 用途: 概念グループ	最新の項目 - データセット		3
5	   	抄録-DWPI 用途: 概念グループ	一意の		N/A

7 上の項目で設定した内容の形式をイメージ表示しています。

8 名前を付けて、形式をテンプレート保存することができます。テンプレートにしておくと、次回同じようなレポートを作成する際に便利です。

ステップ 4: テンプレートの実行/保存

テンプレート名: Assignee Focus

実行 テンプレートの保存と実行 保存 リセット キャンセル

スーパープロフィールレポートの作成_3

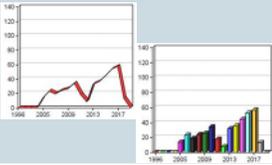
フィールド名の変更

#	列の編集	フィールド	列タイプ	グループ	オプション
1	   	優先権主張年 (最先)	垂直棒グラフ(年)		N/A

どのデータを

どのグラフ・表示形式で

どのデータ範囲で

列のサンプル	よく利用するフィールド	列タイプ	範囲について
	年 (優先権主張年最先-DWPI)	線グラフ (年) 棒グラフ (年)	(年)を設定すると全範囲になりますが、x~x年など描きたい範囲がある場合は、グループを設定しておきます。
	国 (ファミリーメンバー国) 特許分類 用語の概念グループ	円グラフ (データセットの上位N位)	レコード数の多い順をオプション N個で指定。 描きたい国の範囲がある場合はグループを設定しておきます。
気管切開 [492] ; 手術 [404] ; ランセット [204] ; 内視鏡 [71] ; マニプレータ [23] ; 衛生学 [23]	国 (ファミリーメンバー国) 特許分類 用語の概念グループ	上位の項目	レコード数の多い順をオプション N個で指定。 描きたい国の範囲がある場合はグループを設定しておきます。
Min = 0 Max = 1170 Sum = 82396 Avg = 99.51 Med = 16.5 StdDev = 184.21	被引用数など	統計 数値フィールドについて、 最小値、最大値、平均値、中央値、 標準偏差の計算結果をまとめています	— (設定なし)
2.93	特許分類 ファミリーメンバー国 用語の概念グループ	レコードあたりの平均用語数 1レコードに含まれるフィールドの個数の平均値を計算しています	— (設定なし)

スーパープロフィールレポートの作成_4

フィールド名の変更

#	列の編集	フィールド	列タイプ	グループ	オプション
1	   	優先権主張年 (最先)	垂直棒グラフ(年)		N/A

どのデータを

どのグラフ・表示形式で

どのデータ範囲で

列のサンプル	よく利用するフィールド	列タイプ	範囲について
手術 [70]; マニプレータ [31]; 気管切開 [29]; 内視鏡 [28]; ランセット [6]; 双視鏡 [5]	特許分類 ファミリーメンバー国 用語の概念グループ	項目の最大数 X件以上のレコードを有する項目を 多い順にトップから列記します	オプションで x 件以上の数値を指定 サンプル：5
骨接合 [1]; 容器 [1]; 外装 [1]; 胃鏡 [1]; 動力計 [2];	特許分類 ファミリーメンバー国 用語の概念グループ	一意の用語 他の比較フィールド(例：企業)と比較した場合に、 他が保持していない、該当の企業にしかない項目を 列挙します	- (設定なし)
内視鏡 [-1]; マニプレータ [-1]; 放射線治療 [+1]; 補綴 [-1]; 包装 [+1]	特許分類 ファミリーメンバー国 用語の概念グループ	予期しない項目 直近3年間で急に上昇(+)/下降(-) した項目	- (設定なし)

様々な統計機能を利用して傾向の発見や
比較分析を行う

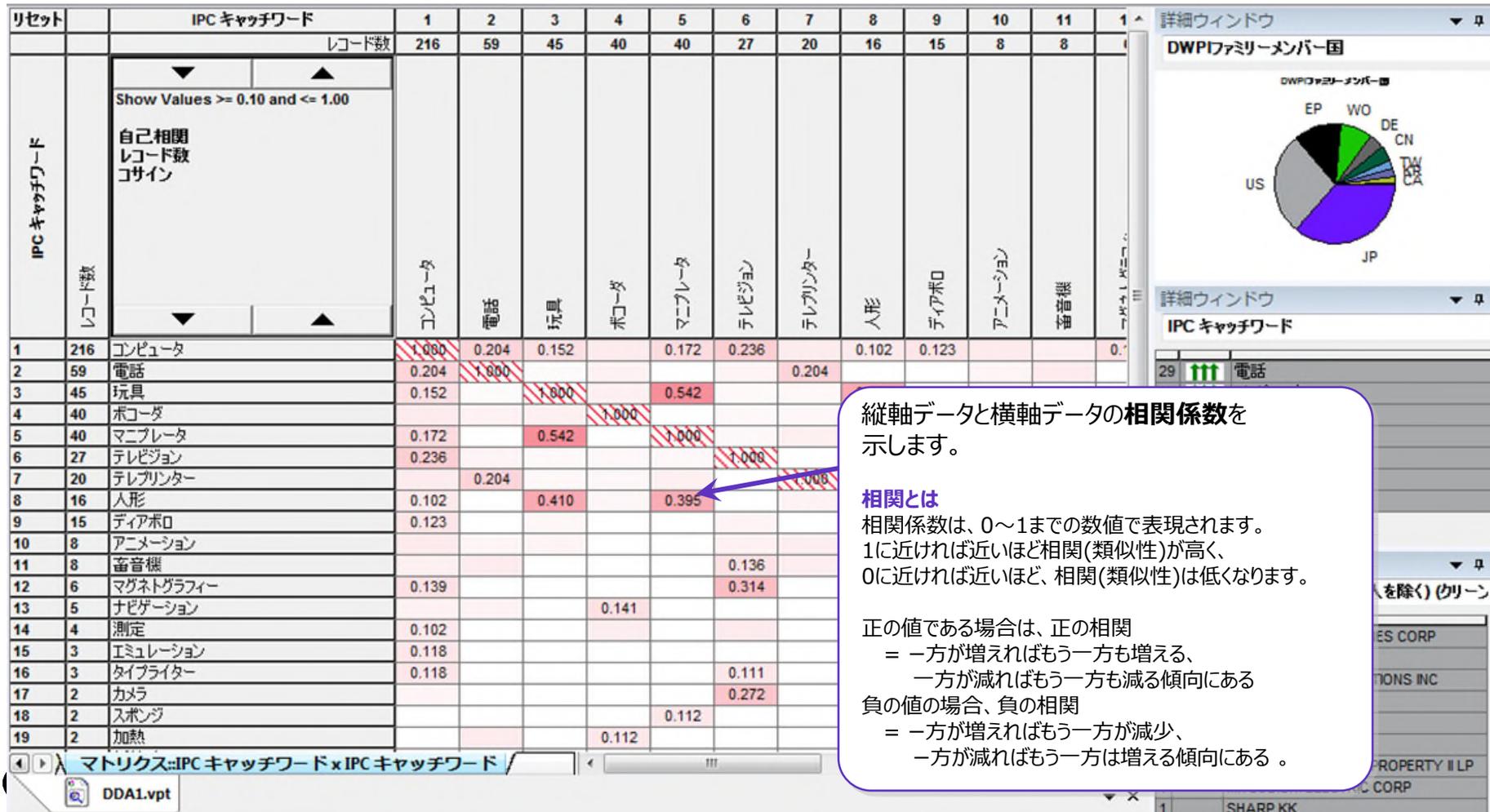
Matrix(マトリクス)の作成

例:自己相関マトリクス – IPCキャッチワーズ

【自己相関マトリクス】

同じフィールド内にて、マニュアルコード同士の相関を示しています。

分野同士の関連性の高さを把握することができます。例えば、IPCキャッチワーズなどの分類を利用すると、分野同士の関連度を把握することができます。



縦軸データと横軸データの相関係数を示します。

相関とは
 相関係数は、0～1までの数値で表現されます。
 1に近ければ近いほど相関(類似性)が高く、
 0に近ければ近いほど、相関(類似性)は低くなります。

正の値である場合は、正の相関
 = 一方が増えればもう一方も増える、
 一方が減ればもう一方も減る傾向にある

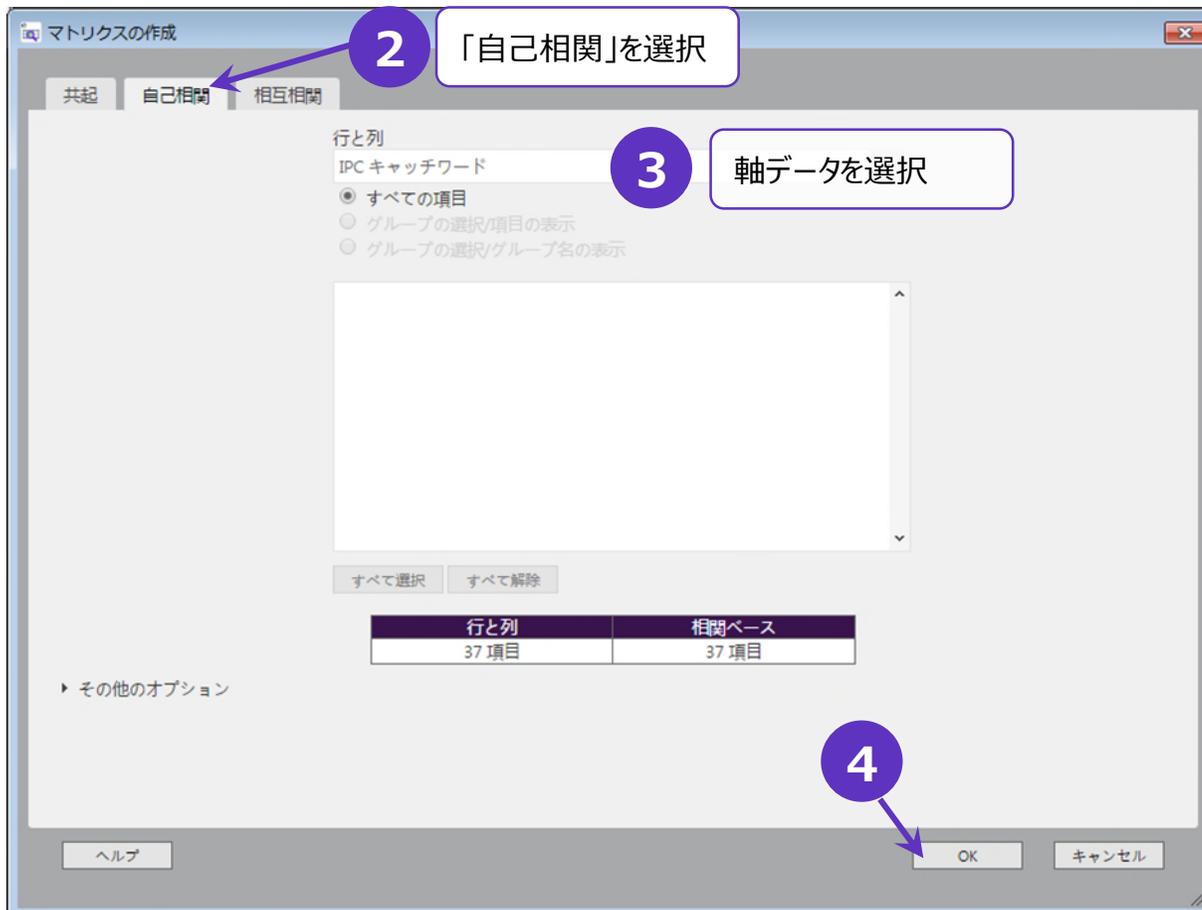
負の値の場合、負の相関
 = 一方が増えればもう一方が減少、
 一方が減ればもう一方は増える傾向にある。



詳細ウィンドウ
IPC キャッチワード

自己相関マトリクスの作成

例：IPCキャッチワーズの関係性を見る



Matrix(マトリクス)の作成

例:相互相関マトリクス - 出願人 x IPCキャッチワード

【相互相関マトリクス】

同じフィールド同士を、別のフィールドを通して、どの程度相関があるかを示しています。

この例の場合、マニュアルコードを通して見て、どの出願人が同じような分野で競合しているかを示します。

リセット		譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く) - レコード数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		レコード数	828	636	401	125	107	97	93	89	84	79	59	58
		レコード数	ETHICON LLO	INTUITIVE SURGICAL OPERATIONS INC	COVIDIEN LP	MAKO SURGICAL CORP	OLYMPUS CORP	DEPUY SYNTHES PROD INC	PETRENKO L P	TERUMO CORP	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	GLOBUS MEDICAL INC	HANSEN MEDICAL INC	CAMBRIDGE MEDICAL ROBOTICS LTD
		レコード数	ETHICON LLO	INTUITIVE SURGICAL OPERATIONS INC	COVIDIEN LP	MAKO SURGICAL CORP	OLYMPUS CORP	DEPUY SYNTHES PROD INC	PETRENKO L P	TERUMO CORP	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	GLOBUS MEDICAL INC	HANSEN MEDICAL INC	CAMBRIDGE MEDICAL ROBOTICS LTD
1	828	ETHICON LLO	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.193	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
2	636	INTUITIVE SURGICAL OPERATIONS INC	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
3	401	COVIDIEN LP	0.000	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
4	125	MAKO SURGICAL CORP	0.000	0.000	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
5	107	OLYMPUS CORP	0.000	0.000	0.000	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
6	97	DEPUY SYNTHES PROD INC	0.193	0.000	0.000	0.000	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
7	93	PETRENKO L P	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
8	89	TERUMO CORP	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000	0.000
9	84	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1.000	0.000	0.000	0.000
10	79	GLOBUS MEDICAL INC	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1.000	0.000	0.000
11	59	HANSEN MEDICAL INC	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1.000	0.000
12	58	CAMBRIDGE MEDICAL ROBOTICS LTD	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1.000
13	57	OMR SURGICAL LTD	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
14	57	STORZ GMBH & CO KG KARL	0.016	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
15	55	ETHICON CORP	0.752	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
16	55	WARSAW ORTHOPEDIC INC	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
17	54	DEVICOR MEDICAL PROD INC	0.353	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
18	49	KONINK PHILIPS NV	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.037	0.000
19	48	MEERE CO INC	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
20	44	CHENGDU ZHONGKE BORNS MEDICAL RO	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

縦軸データと横軸データの相関係数を示します。

相関とは

相関係数は、0~1までの数値で表現されます。
1に近ければ近いほど相関(類似性)が高く、
0に近ければ近いほど、相関(類似性)は低くなります。

正の値である場合は、正の相関

- = 一方が増えればもう一方も増える、
- 一方が減ればもう一方も減る傾向にある

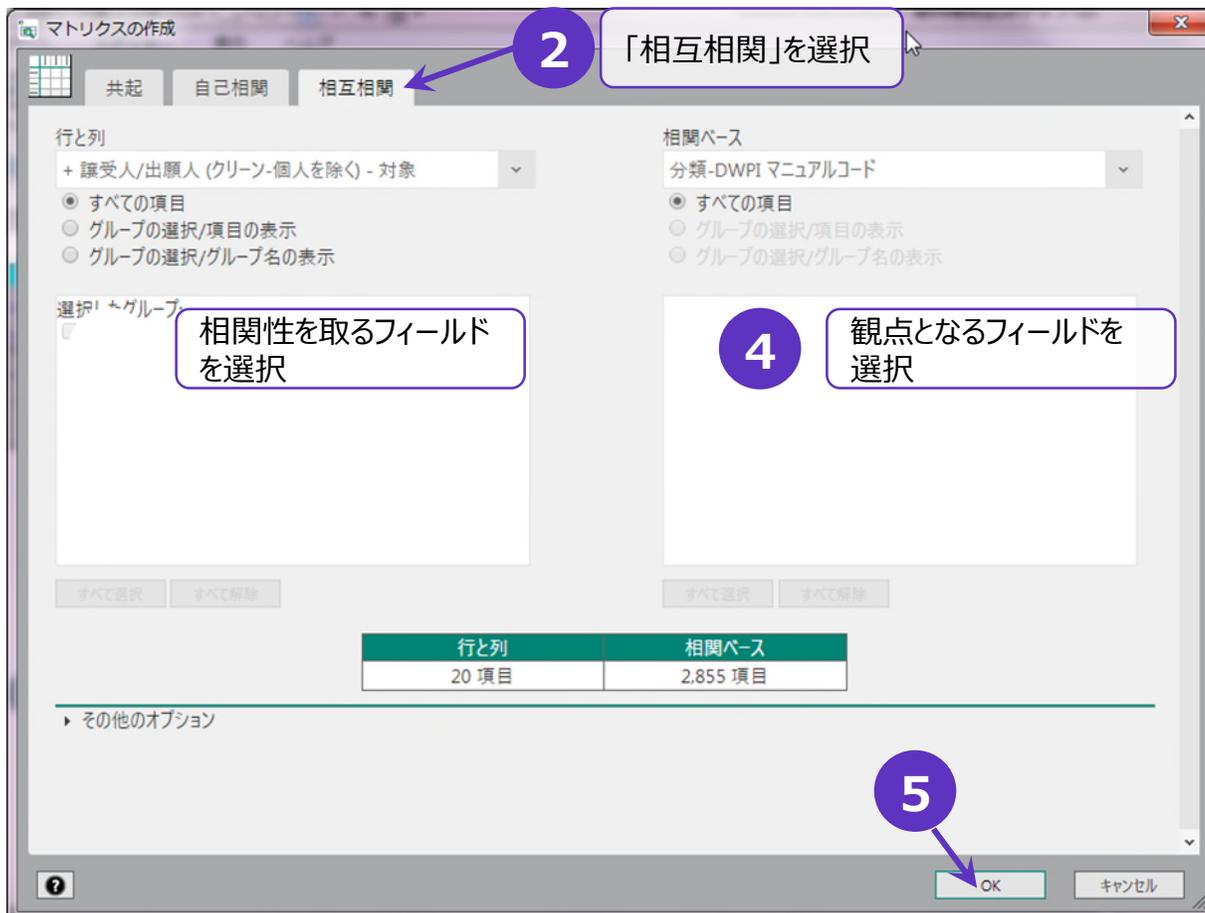
負の値の場合、負の相関

- = 一方が増えればもう一方が減少、
- 一方が減ればもう一方は増える傾向にある。



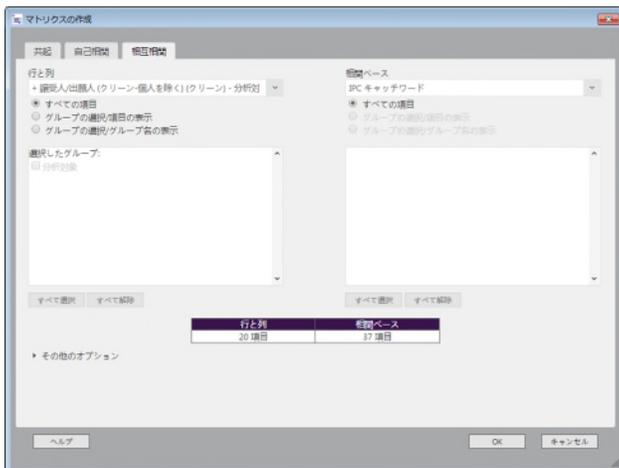
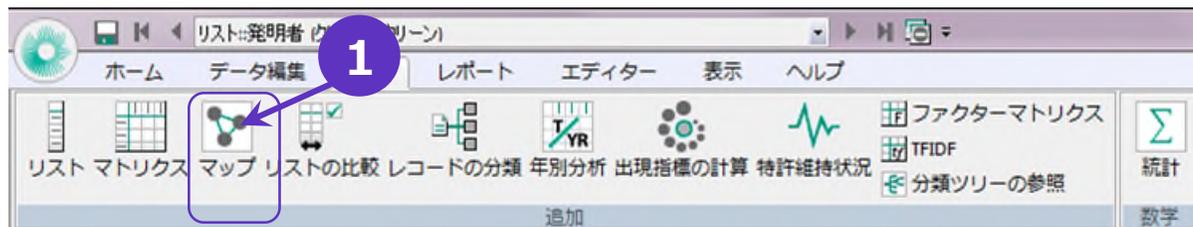
相互相関マトリクスの作成

例：出願人の関係性をIPCキャッチワーズの関係性から見る

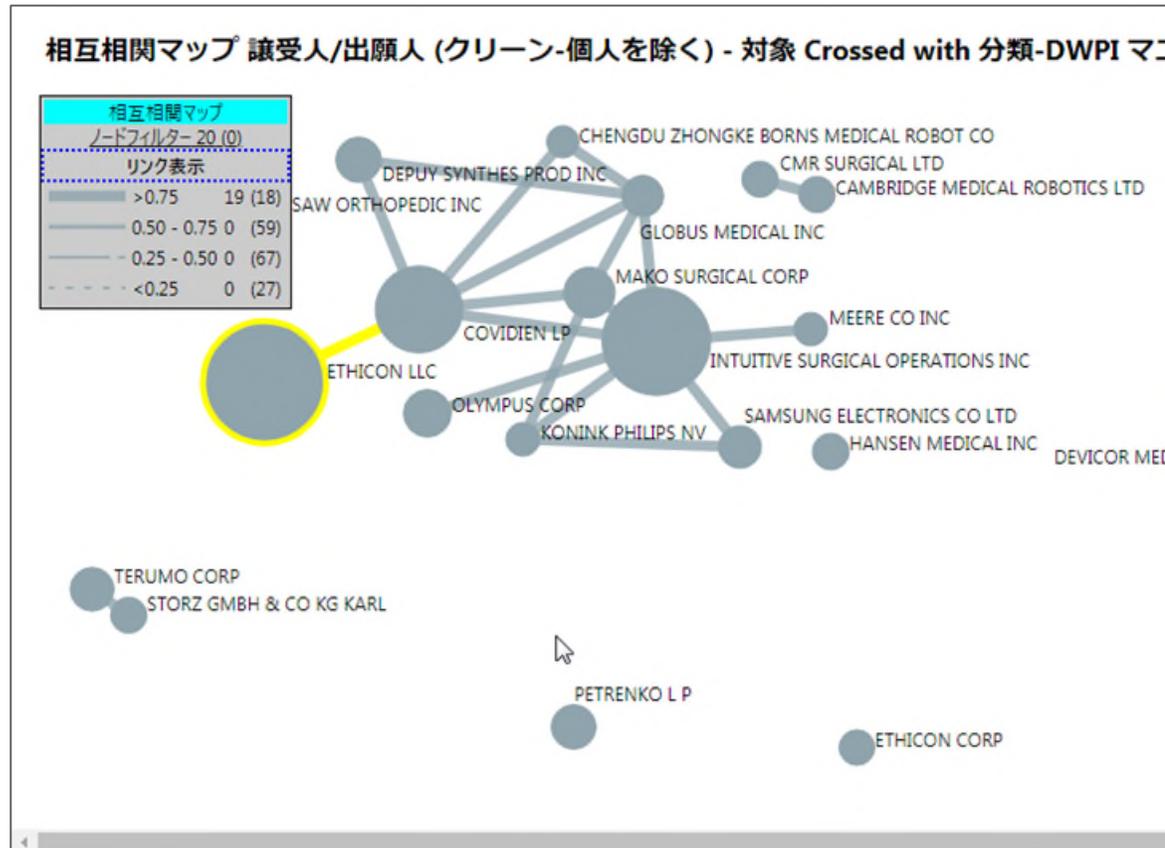


相互相関マップの作成

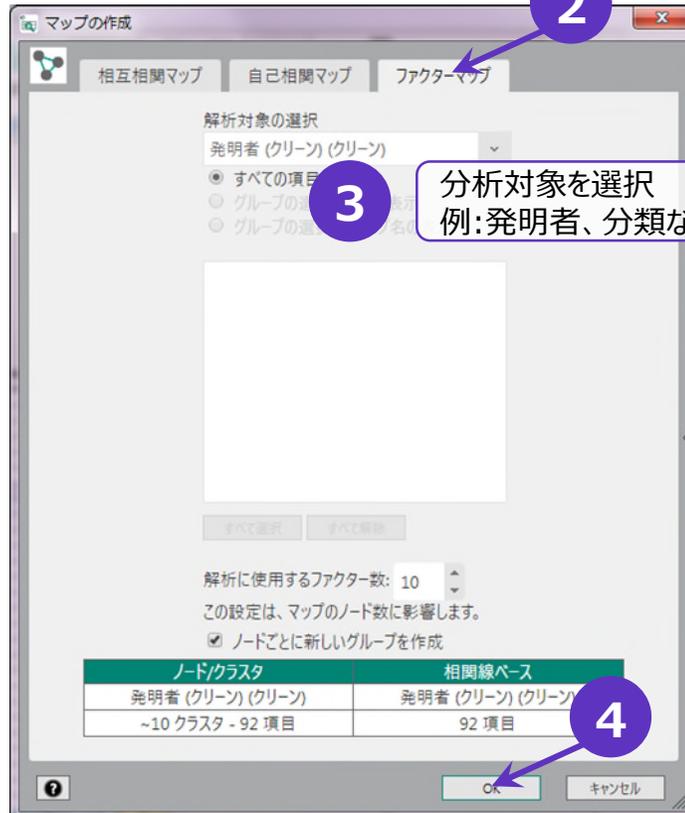
例：出願人の関係性をIPCキャッチワーズの関係性から見る



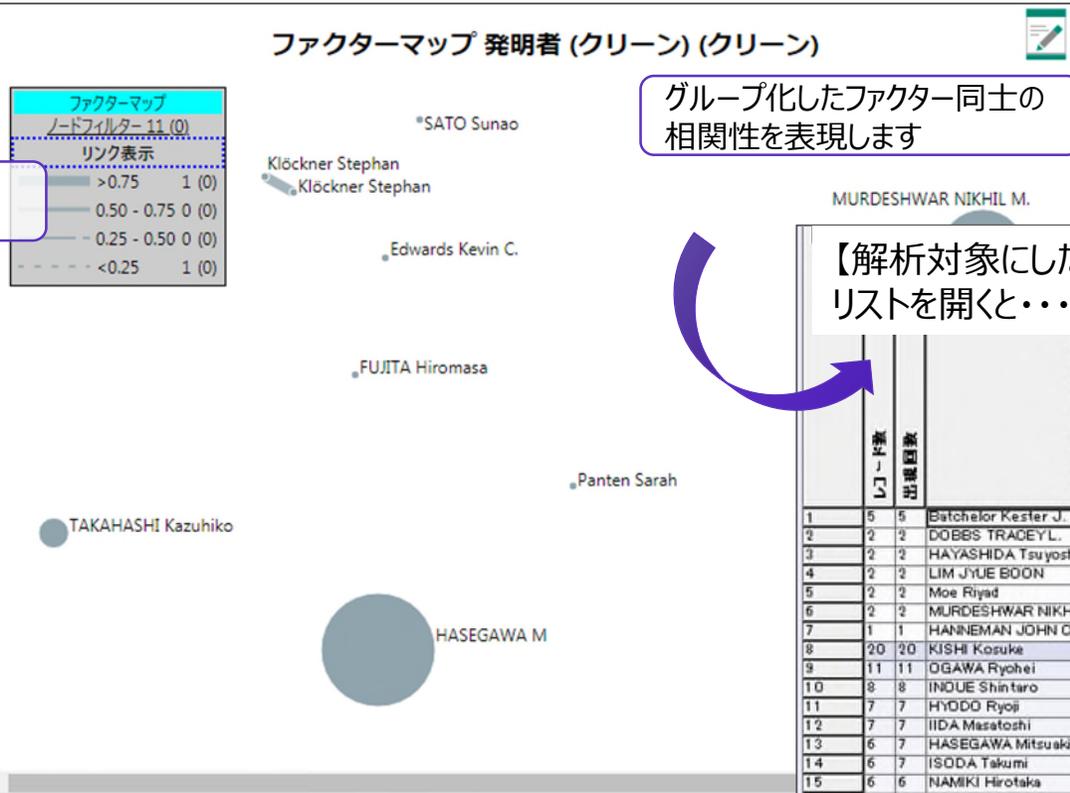
設定の方法は、マトリクスと同じです。



ファクターマップの作成 例：発明者のグループを知る



分析対象を選択
例：発明者、分類など



グループ化したファクター同士の
相関性を表現します

一緒に登場する相関性の高いものが
グループ化されます。

【解析対象にした
リストを開くと……】

レコード数	出現回数	発明者 (クリーン) (クリーン)	マップ: MURDESHWAR NIKHIL M.	マップ: KIMURA Ko	マップ: Panten Sarah	マップ: SATO Sunao	マップ: Durtis Richard J.	マップ: Klöckner Stephan	マップ: Edwards Kevin C.	マップ: FUJITA Hiromasa	マップ: HASEGAWA M	マップ: TAKAHASHI Kazuhiko
1	5	5	Batchelor Kester J.									
2	2	2	DOBBS TRACEYL.									
3	2	2	HAYASHIDA Tsu yoshi									
4	2	2	LIM JYUE BOON									
5	2	2	Moe Riyad									
6	2	2	MURDESHWAR NIKHIL M.									
7	1	1	HANNEMAN JOHN C.									
8	20	20	KISHI Kosuke									
9	11	11	OGAWA Ryohei									
10	8	8	INOUE Shintaro									
11	7	7	HYODO Ryoji									
12	7	7	IIDA Masatoshi									
13	6	7	HASEGAWA Mitsuaki									
14	6	7	ISODA Takumi									
15	6	6	NAMIKI Hirotaka									
16	5	5	KISHI HIROSHI									
17	5	5	KOMURO Takahiro									
18	5	5	YANAGIHARA Maseru									
19	5	5	YOSHII Tozhihiro									
20	2	2	BANJU Kazuo									

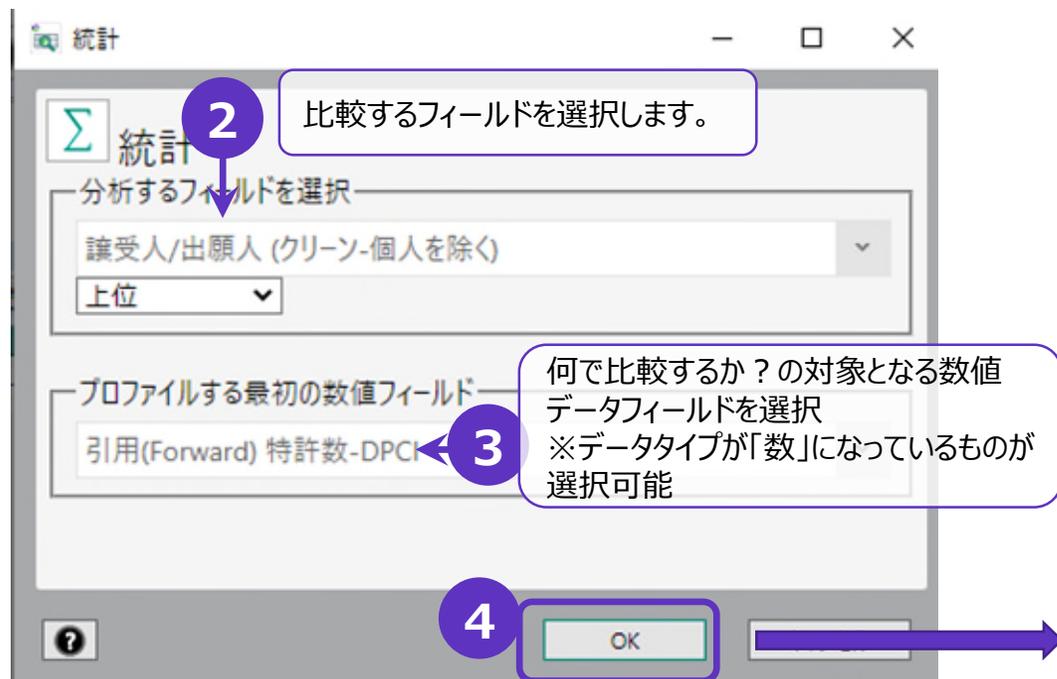
統計機能を利用する

【統計機能】

数値に関するデータから、出願人や発明者、分野など様々な分析を行うことができます。

数値のデータであれば、何でも利用することができます（引用数、出願国数、ファミリーメンバー数等）

例：被引用データから、出願人の平均引用数ランキングを作成する



譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く)

引用(Forward) 特許数-DPCI

レコード	項目	合計	平均	最小値	中央値	最大値	St Dev	
10	VIMO CO LTD	894	89	9	74	250	72	
7	UNIV FLORIDA ATLANTIC	558	80	1	7	454	155	
7	CRUISE AUTOMATION INC	452	65	11	52	107	33	
11	BRAIN CORP	609	55	0	63	105	37	
8	WING AVIATION LLC	374	47	0	3	351	115	
10	FEDEX CORP SERVICES	321	32	0	37	58	19	
7	ROWBOT SYSTEMS LLC	227	32	1	11	91	35	
40	MOBILEYE VISION TECHNOLOGIES	1,238	31	0	2	562	95	
16	X DEV LLC	460	29	0	5	351	84	
21	AUDI AG	478	23	0	3	259	57	
05	BOEING CO	216	22	0	4	127	40	

統計結果をExcelファイルにエクスポート

ご利用場面

統計結果（合計、平均、最小値、中央値、最大値）をExcelファイルにエクスポートし、Excelの機能で深堀解析へ展開できるようになります。

The screenshot shows the Derwent Data Analyzer interface. The main window displays a table titled "譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く)". A callout box with a download icon and the text "クリックしてExcelにエクスポート" points to the export button in the top-left corner of the table area.

譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く)		技術分野での重要度				
項目		合計	平均	最小値	中央値	最大値
1A ROBOTICS UG		3.22	3.22	3.22	3.22	3.22
1	1A ROBOTICS UG HAFTUNGSBESCHRAENKT	3.22	3.22	3.22	3.22	3.22
1	2236008 ONTARIO INC	10.32	10.32	10.32	10.32	10.32
2	3M INNOVATIVE PROPERTIES CO	6	3	2.78	3	3.22
2	AATONOMY INC	9.54	4.77	3.66	4.77	5.88
1	ABB SCHWEIZ AG	2.78	2.78	2.78	2.78	2.78
1	ABDI A	7.22	7.22	7.22	7.22	7.22
1	ABHYANKER R V	91.12	91.12	91.12	91.12	91.12
1	ABYSSAL SA	2.78	2.78	2.78	2.78	2.78
1	ACCELERATE LABS LLC	2.78	2.78	2.78	2.78	2.78
2	ACCENTURE GLOBAL SOLUTIONS LTD	5.55	2.77	1	2.77	4.55
1	ACRONIS INT GMBH	3.66	3.66	3.66	3.66	3.66
1	AD CONNECTED INC	4.11	4.11	4.11	4.11	4.11
1	ADAM COGTECH LTD	3.66	3.66	3.66	3.66	3.66
2	ADASKY LTD	7.33	3.67	3.22	3.67	4.11
2	ADASWORKS KFT	46.39	23.2	6.77	23.2	39.62
1	ADVANCED AGRIC SYSTEMS PTY LTD	2.78	2.78	2.78	2.78	2.78
1	ADVANCED CONVERGENCE TECHNOLOGY INST	1.89	1.89	1.89	1.89	1.89

The screenshot shows an Excel spreadsheet with the same data as the Derwent Data Analyzer. The spreadsheet is titled "譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く)" and has columns B through G. The data is as follows:

	B	C	D	E	F	G
	譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く)					技術分野での重要度
1	WAYMO LLC	4435.66	16.74	1.89	5	100
1	UBER TECHNOLOGIES INC	2913.52	7.92	1.89	4.55	100
1	FORD GLOBAL TECHNOLOGIES L	2583.21	10.33	1	4.55	100
2	GM GLOBAL TECHNOLOGY OPE	2273.96	10.29	1.89	4.55	96
2	ZOOX INC	2043.7	18.25	2.33	4.55	100
1	TOYOTA MOTOR ENG & MFG NO	1516.37	10.46	1	6.33	67.59
1	NISSAN NORTH AMERICA INC	687.56	11.85	1	4.78	54.27
1	INT BUSINESS MACHINES CORP	679.97	10.3	2.78	4.55	87.57
1	STATE FARM MUTUAL AUTOMO	611.43	11.76	2.33	5	55.16
1	RAMANUJAM M	489.9	81.65	4.11	98.22	100
2	INTEL CORP	456.83	7.25	1.89	4.55	91.12
1	HYUNDAI MOTOR CO LTD	456.72	5.78	1.44	3.66	62.71
1	ALLSTATE INSURANCE CO	436.75	22.99	2.78	9.43	91.12
1	BOEING CO	422.99	18.39	1	6.33	91.12

統計の数式設定：ユーザー独自の数式を設定して数値指標を作成できるようになりました。ユーザーの基準で数値を計算することができます。

数式の作成画面

カスタム指標ビルダー

保存した指標 被引用数+ファミリー国数

新規指標名 被引用数+ファミリー国数

リアルタイム 四則演算 1,033

フィールド追加/削除

数式に組み込むフィールド

重み付けの数値

条件の設定

コンポーネントタイプ	フィールド/定数	正規化?	演算子
A 合計	引用(Forward) 特許数-DPCI	<input type="checkbox"/>	*
B 定数	3		+
C 合計	DWPIファミリーメンバー国 (count unique)	<input type="checkbox"/>	*
D 定数	2		+

演算の順序: (A * B) + (C * D)

演算の設定

例：被引用数とファミリー国数をの組み合わせた数値計算

計算開始

指標を計算 キャンセル

ご利用場面

数値データを自由に組み合わせ、ユーザーの判断で重み付けし、ユーザー独自のスコアを計算できます。

例えば、

- ・出願人毎・発明者毎の特許の価値スコア
- ・出願人毎・発明者毎・論文著者の年平均被引用数などの計算に活用できます。

譲受人/出願人 (クリーン)

引用(Forward) 特許数-DPCI

レコード	項目	合計	平均	最小値	中央値	最大値	St Dev	被引用数 +ファミ リー国数
32	WAYMO LLC	1,010	32	0	2	805	140	3,168
35	UATC LLC	318	9	0	2	42	13	1,068
30	DEEPMAP INC	313	10	0	7	48	13	1,033
30	GM GLOBAL TECHNOLOGY OPERATIONS INC	218	7	0	1	90	17	794
37	ZOOX INC	113	3	0	1	41	7	451
164	合計	1,972	12	0	1	805	64	

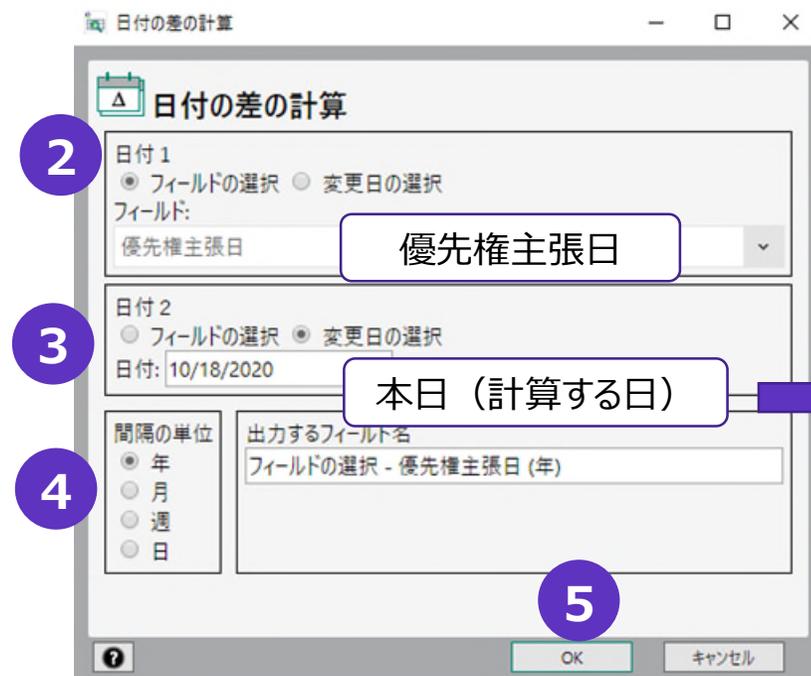
操作手順:

1. 「解析」メニュー⇒統計
2. 分析するフィールドと数値フィールドを選択
3.  をクリック
4. 数式を作成後、計算

日付の差の計算



- ◆ 2つの日付間の時間を自動的に計算して、その情報を新しいフィールドに保存できます。たとえば、満了したと思われる特許を識別するにはレコードの優先権主張日と現在の日付の差を計算し、ある日付で満了すると思われる特許を確認するには優先権主張年と将来の日付の差を計算します。



	レコード数	出現回数	
1	1242	1242	2
2	1079	1079	3
3	622	622	4
4	346	346	5
5	260	260	1
6	226	226	6
7	136	136	7
8	93	93	8
9	40	40	9
10	37	37	0
11	36	36	10
12	26	26	11
13	22	22	12
14	13	13	13
15	11	11	14
16	10	10	16
17	3	3	15
18	2	2	18
19	2	2	23
20	1	1	22

	レコード数	出現回数	
1	37	37	0
2	260	260	1
3	1242	1242	2
4	1079	1079	3
5	622	622	4
6	346	346	5
7	226	226	6
8	136	136	7
9	93	93	8
10	40	40	9
11	36	36	10
12	26	26	11
13	22	22	12
14	13	13	13
15	11	11	14
16	3	3	15
17	10	10	16
18	2	2	18
19	1	1	22
20	2	2	23

権利満了前の特許の可能性

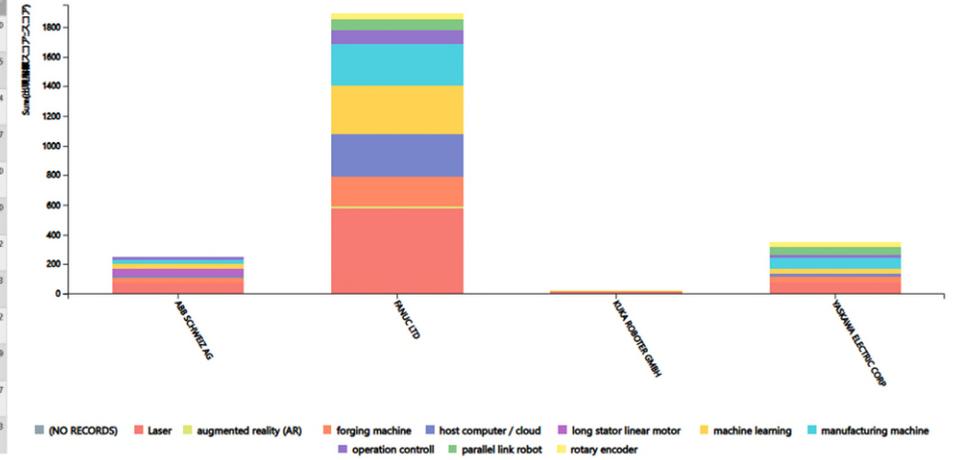
操作手順:

1. 「解析」メニュー⇒日付の差の計算
2. 日付1を選択
3. 日付2を選択
4. 間隔の単位を選択
5. OKをクリック

ピボットツール

ピボット上に描きたいデータをピックアップしておくだけで、縦 x 横の2軸のマトリックスを描いてくれます。また、ドラッグ & ドロップで様々なデータを動かすだけで1軸に2つ以上のデータを入れ子状に表示したり、表示するデータも選択できるため、非常に簡単に分析を進めることが可能です。

出展指標スコア:抄録-DWPI用途...	譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く)...	ABB SCHWEIZ AG	FANUC LTD	KUKA ROBOTER GMBH	YASKAWA ELECTRIC CORP	合計
(NO RECORDS)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Laser		73.57	576.24	13.79	77.74	741.35
augmented reality (AR)		3.55	10.64	3.55		17.74
forging machine		34.11	204.98		35.79	274.87
host computer / cloud		8.94	286.17		22.99	318.10
long stator linear motor		45.90				45.90
machine learning		36.33	328.13	3.89	33.06	401.42
manufacturing machine		23.24	275.12		72.18	370.53
operation control		21.43	97.85		22.54	141.82
parallel link robot			69.75		48.24	117.99
rotary encoder			41.38		34.48	75.87
合計		247.06	1,802.18	21.23	338.76	2,409.23



表示形式を様々なアレンジ可能でプレゼンテーション資料にも使いやすい！

出現指標ワードグループ x 出願人 ::スコア

譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く) (クリ ↓)	ABB SCHWEIZ AG	FANUC LTD	KUKA ROBOTER GMBH	YASKAWA ELECTRIC CORP	合計
出現指標スコア:抄録-DWPI用途...					
(NO RECORDS)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
Laser	73.57	576.24	13.79	77.74	741.35
augmented reality (AR)	3.55	10.64	3.55		17.74
forging machine	34.11	204.98		35.79	274.87
host computer / cloud	8.94	286.17		22.99	318.10
long stator linear motor	45.90				45.90
machine learning	36.33	328.13	3.89	33.06	401.42
manufacturing machine	23.24	275.12		72.18	370.53
operation control	21.43	97.85		22.54	141.82
parallel link robot		69.75		48.24	117.99
rotary encoder		41.38		34.48	75.87
合計	247.06	1,802.18	21.23	338.76	2,409.23

表示形式の変更

ピートマップ

Sum
出現指標スコア::スコア

出現指標スコア::スコア
出現指標スコア:抄録-DWPI用途: NLP

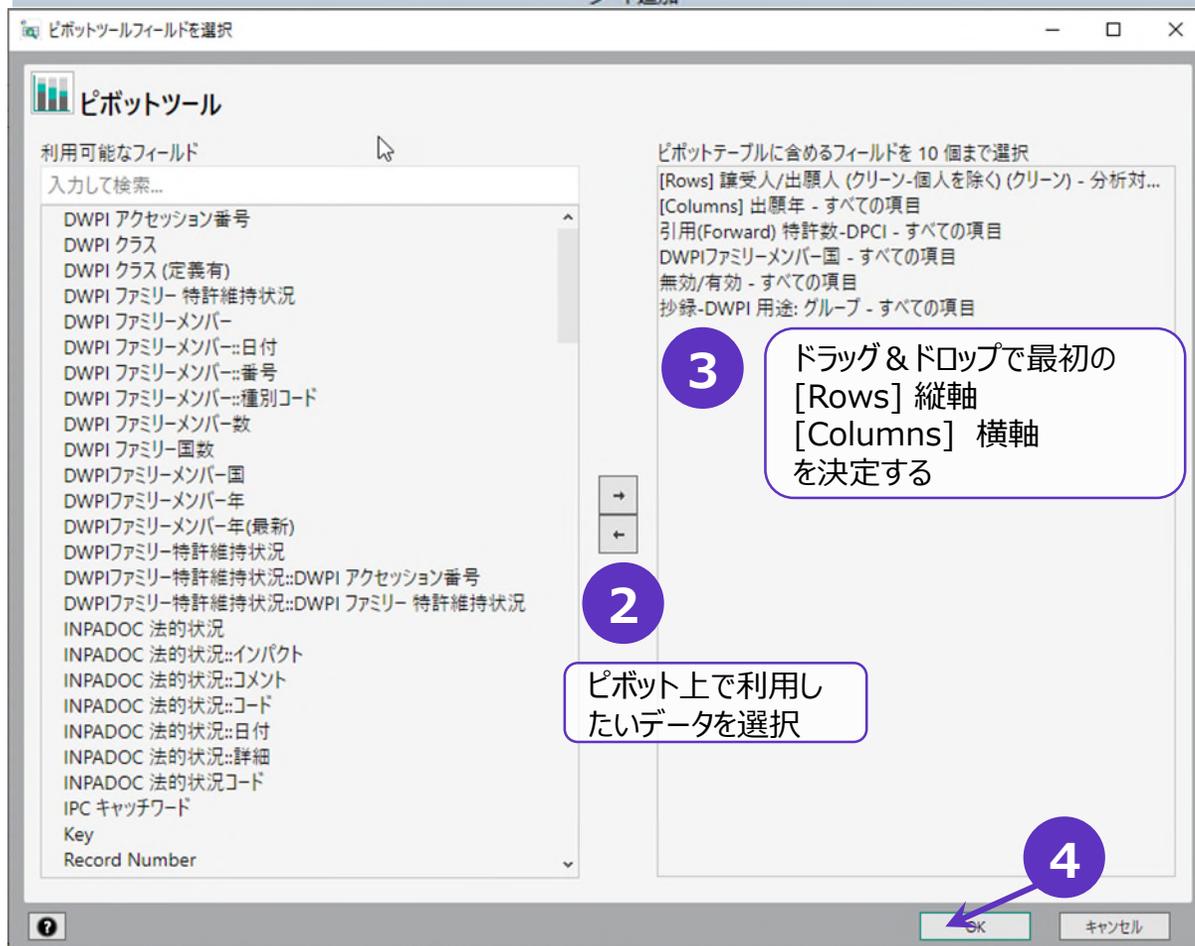
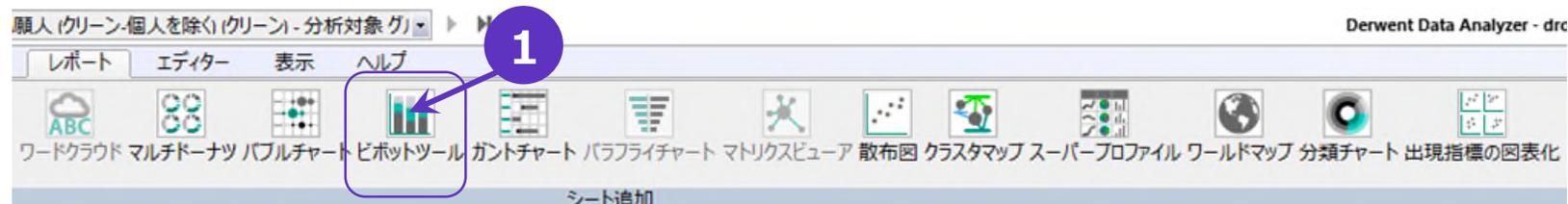
出現指標スコア:抄録-DWPI用途: NLP

譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く) (クリ ↓)

単純にレコード数を表示することもできるし、特定の数値の合計、平均、中央値などの統計値を表示させることもできる。
例： 発明者数、被引用数、出現指標スコア、特許価値指標（技術分野の重要度、戦略的重要度など）

ドラッグ & ドロップで縦軸・横軸に利用するデータを入れ替え可能

ピボットツールの作成



ピボットツールの強化①：ピボットツールのテーブルをExcelへエクスポートできるようになり、Excelで処理・加工し活用できるようになりました。

形式の選択

表

技術分野での重要度

最大値

技術分野での重要度

出願年: 2013-

譲受人/出願人 (クリーン): top5	出願年: 2013-										合計
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021		
DEEPMAP INC					60.49	24.09	9.43	5.44	3.66	60.49	
GM GLOBAL TECHNOLOGY OPERATIONS INC					74.70	12.54	4.11	4.11		74.70	
UATC LLC				41.40	40.96	24.09	9.88	4.11		41.40	
WAYMO LLC	13.43	3.22	11.21	14.76	17.87	8.99	6.33	8.10	3.66	17.87	
ZOOX INC				49.83	9.88	14.32	14.32	8.55	3.66	49.83	
合計	13.43	3.22	11.21	49.83	74.70	24.09	14.32	8.55	3.66	74.70	

Excelファイルにコピー後、データバーを設定した場合

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	譲受人/出願人 (2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
2	DEEPMAP INC					60.49	24.09	9.43	5.44	3.66
3	GM GLOBAL					74.7	12.54	4.11	4.11	
4	UATC LLC				41.4	40.96	24.09	9.88	4.11	
5	WAYMO LLC	13.43	3.22	11.21	14.76	17.87	8.99	6.33	8.1	3.66
6	ZOOX INC				49.83	9.88	14.32	14.32	8.55	3.66

譲受人/出願人 (クリーン): top5 X 出願年: 2013-

形式の選択

Excelのエクスポートフォーマット

最大値

技術分野での重要度

技術分野での重要度

出願年: 2013-

譲受人/出願人 (クリーン): top5	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
2020	2021						
DEEPMAP INC		60.49	24.09	9.43	5.44	3.66	
GM GLOBAL TECHNOLOGY OPERATIONS INC					74.7	12.54	4.11
UATC LLC		41.4	40.96	24.09	9.88	4.11	
WAYMO LLC	13.43	3.22	11.21	14.76	17.87	8.99	6.33
ZOOX INC			49.83	9.88	14.32	14.32	8.55

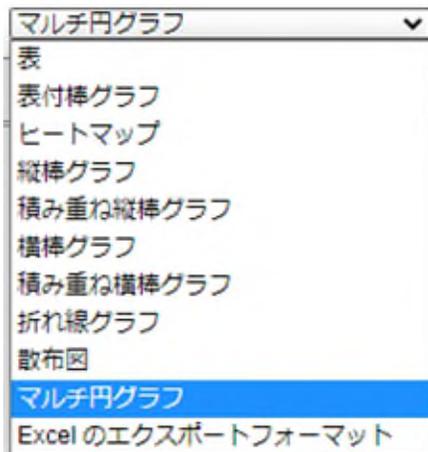
ご利用場面

大量のデータを分析する際、データ処理や集計作業はDDAで行い、結果をExcelにエクスポートすることで、Excel機能の活用や社内関係者と分析結果を共有できるようになります。

操作手順:

1. 「レポート」メニュー⇒シートの追加⇒ピボットツール
2. フィールドの選択
3. 形式を「表」、「ヒートマップ」などに設定し、テーブルを作成
4. 形式を「Excelのエクスポートフォーマット」に設定
5. 表示されるデータをコピーし、Excelファイルにペースト

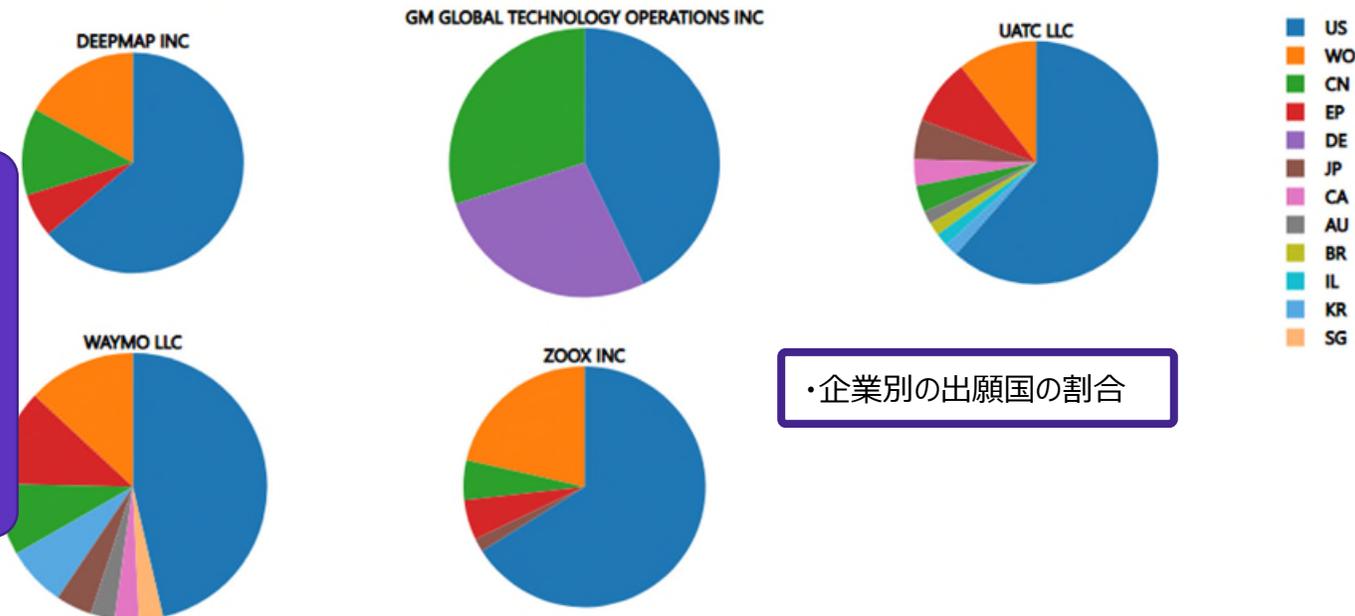
ピボットツールの強化②： 「マルチ円グラフ」を使ってデータをグラフ化



ご利用場面
件数を円グラフの大きさで表し、内訳をパイで表します。

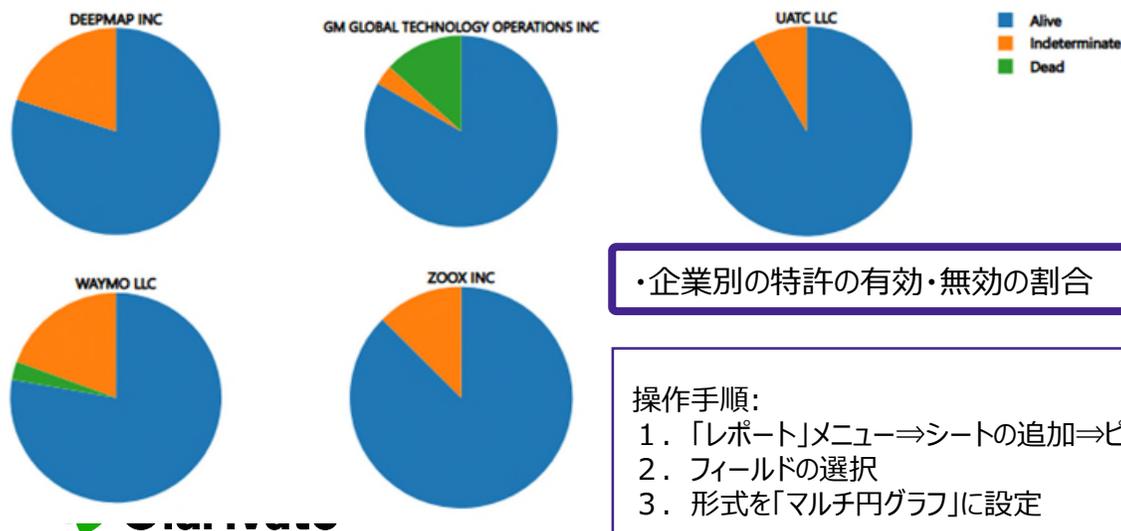
例えば、
・企業別の特許の有効・無効の割合
・企業別の出願国の割合
・国別の企業割合
などの把握に利用できます。

レコード数 対 DWPIファミリーメンバー国 毎 譲受人/出願人 (クリーン): top5



・企業別の出願国の割合

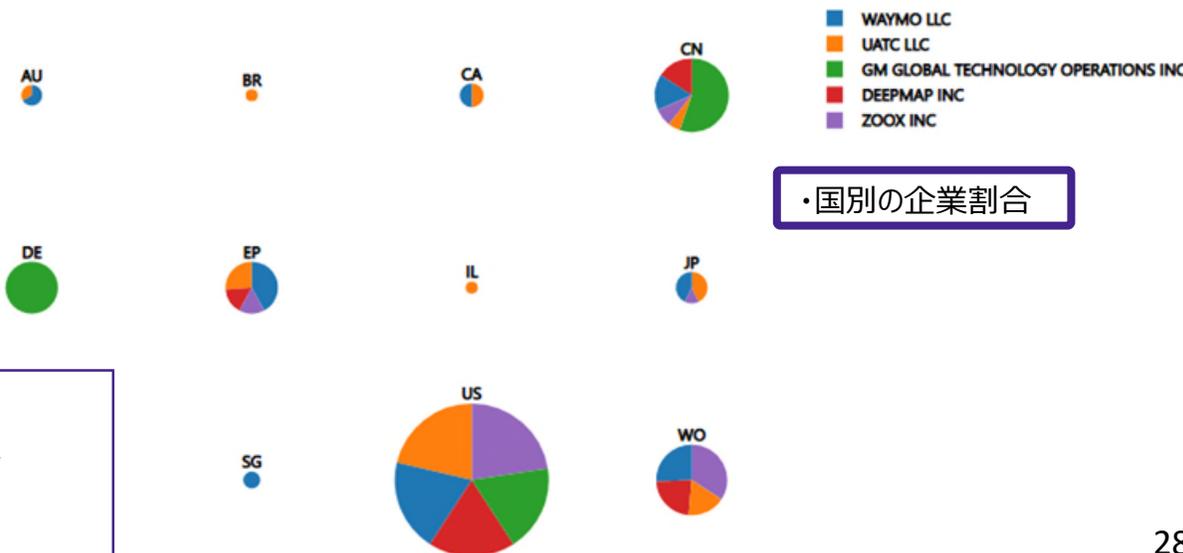
レコード数 対 無効/有効 毎 譲受人/出願人 (クリーン): top5



・企業別の特許の有効・無効の割合

操作手順:
1. 「レポート」メニュー⇒シート追加⇒ピボットツール
2. フィールドの選択
3. 形式を「マルチ円グラフ」に設定

レコード数 対 譲受人/出願人 (クリーン): top5 毎 DWPIファミリーメンバー国



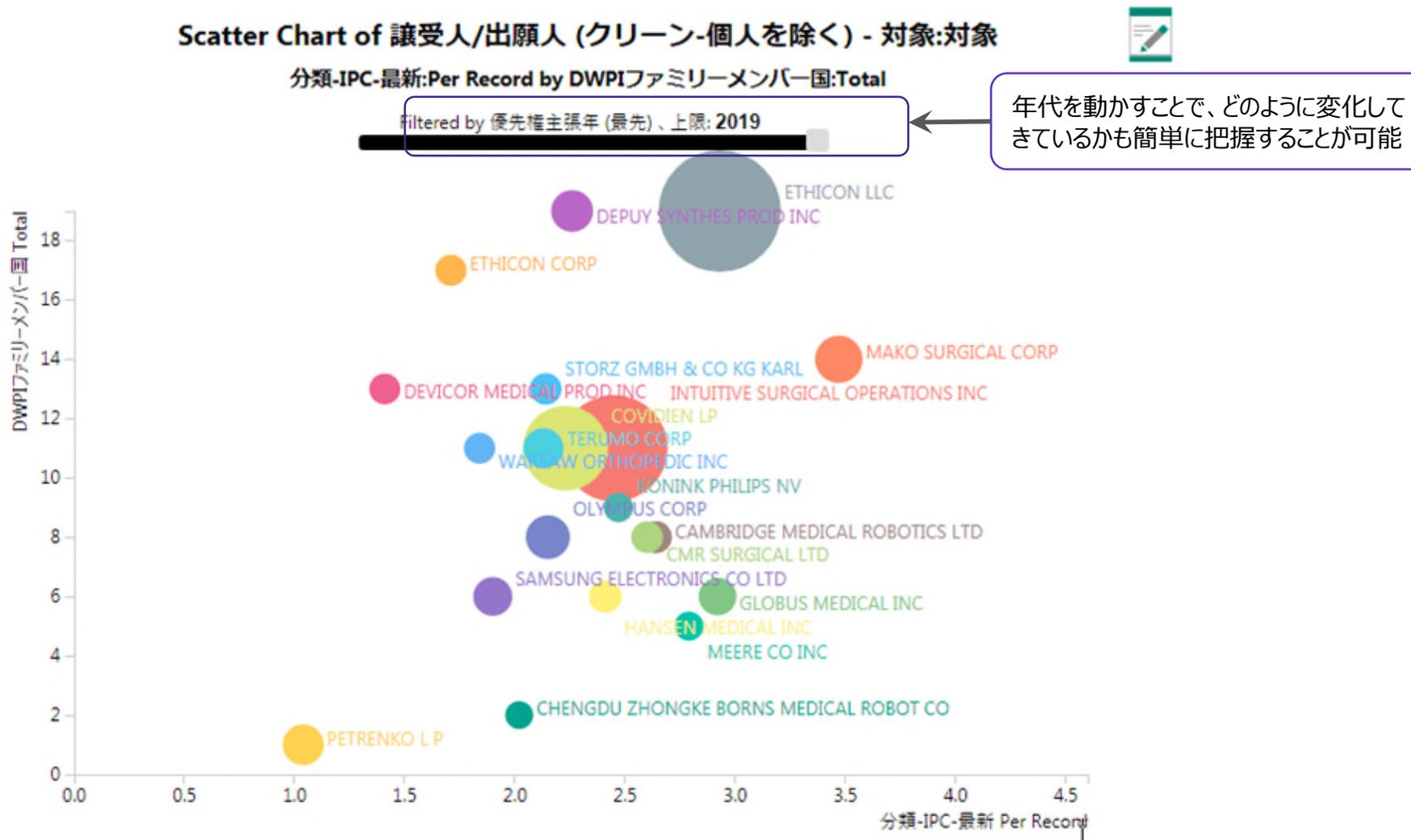
・国別の企業割合

散布図を使った2軸の統計機能

【散布図】

縦・横の2軸に様々な指標をとり、その平均個数や合計個数などを計算、出願人・発明者・IPC分野など、様々な指標の比較分析を行うことができます。引用、分類、出願国などの指標を使った比較に適しています。

例：IPCのバリエーションの平均値と出願先国数からTOP企業のポートフォリオを比較する

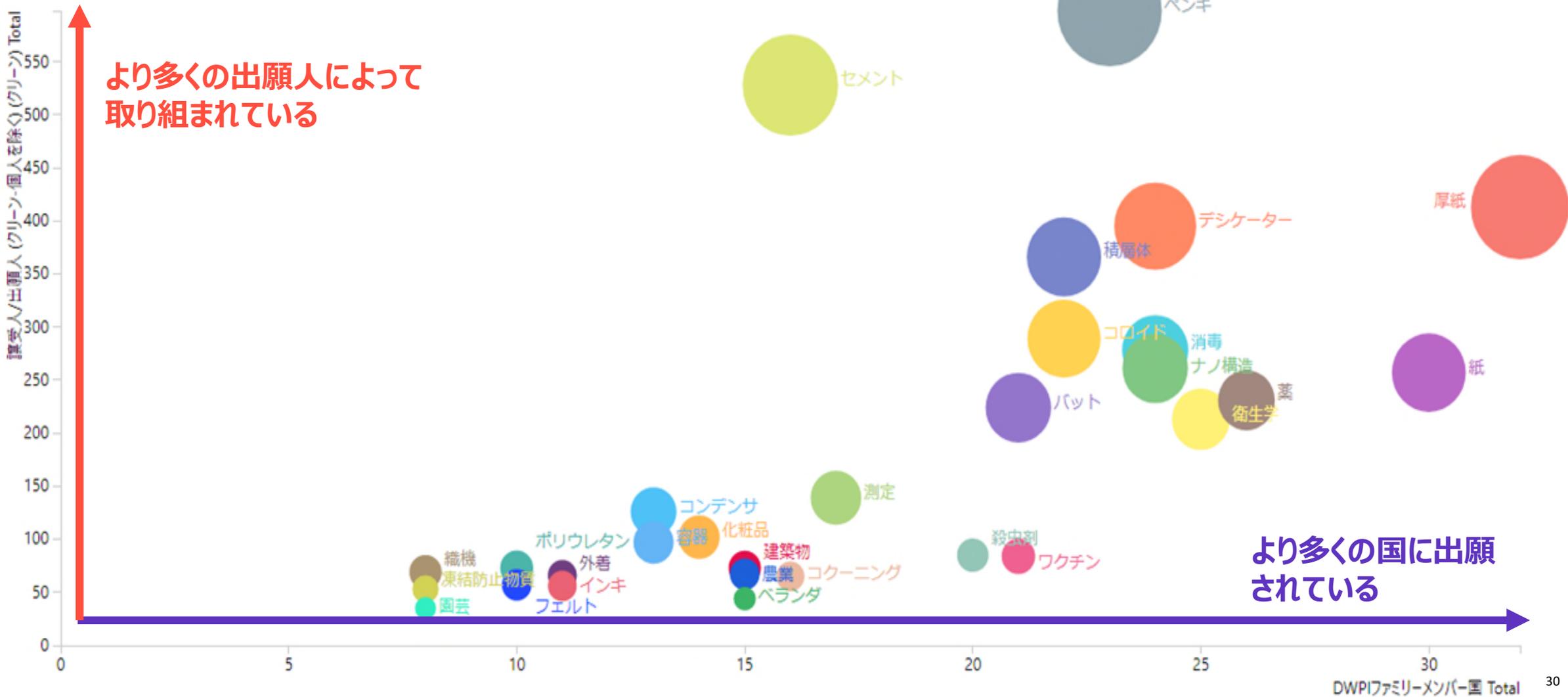




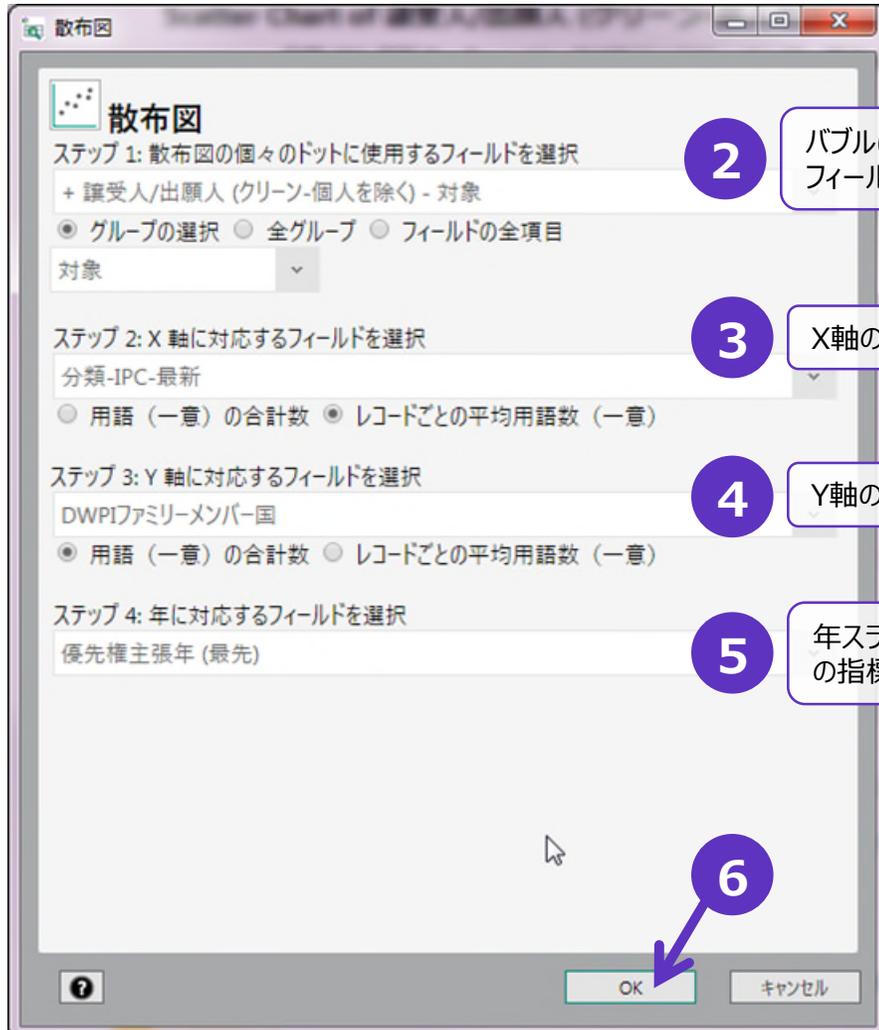
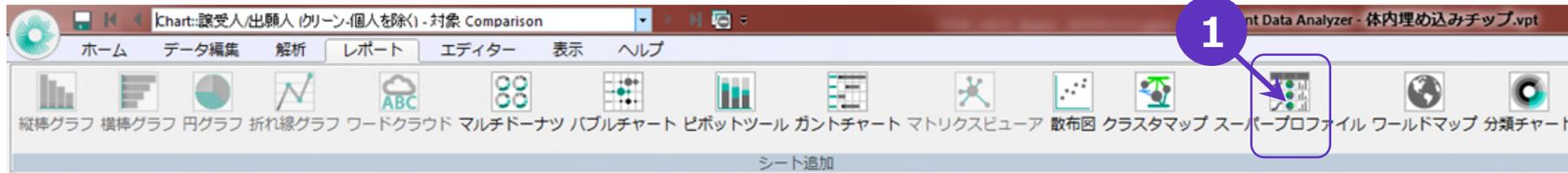
Scatter Chart of IPC キッチワード: 用途系のIPC:用途系のIPC

DWPIファミリーメンバー国:Total by 譲受人/出願人 (クリーン-個人を除く) (クリーン):Total

フィルター: 出願年 up to: < 2020 >



散布図を使った2軸の統計機能



2 バブル(ドット)に表現する比較対象フィールドを選択

3 X軸の指標を選択

4 Y軸の指標を選択

5 年スライダーに利用する年の指標を選択

6

レコードごとの平均用語数 (一意)

1レコード(通常はファミリー)に指定した指標がいくつ含まれるか?を計算し、その平均値を算出。

例:

分類-IPC

A社のレコードには平均していくつのIPCが付与されているか?

用語(一意)の合計数

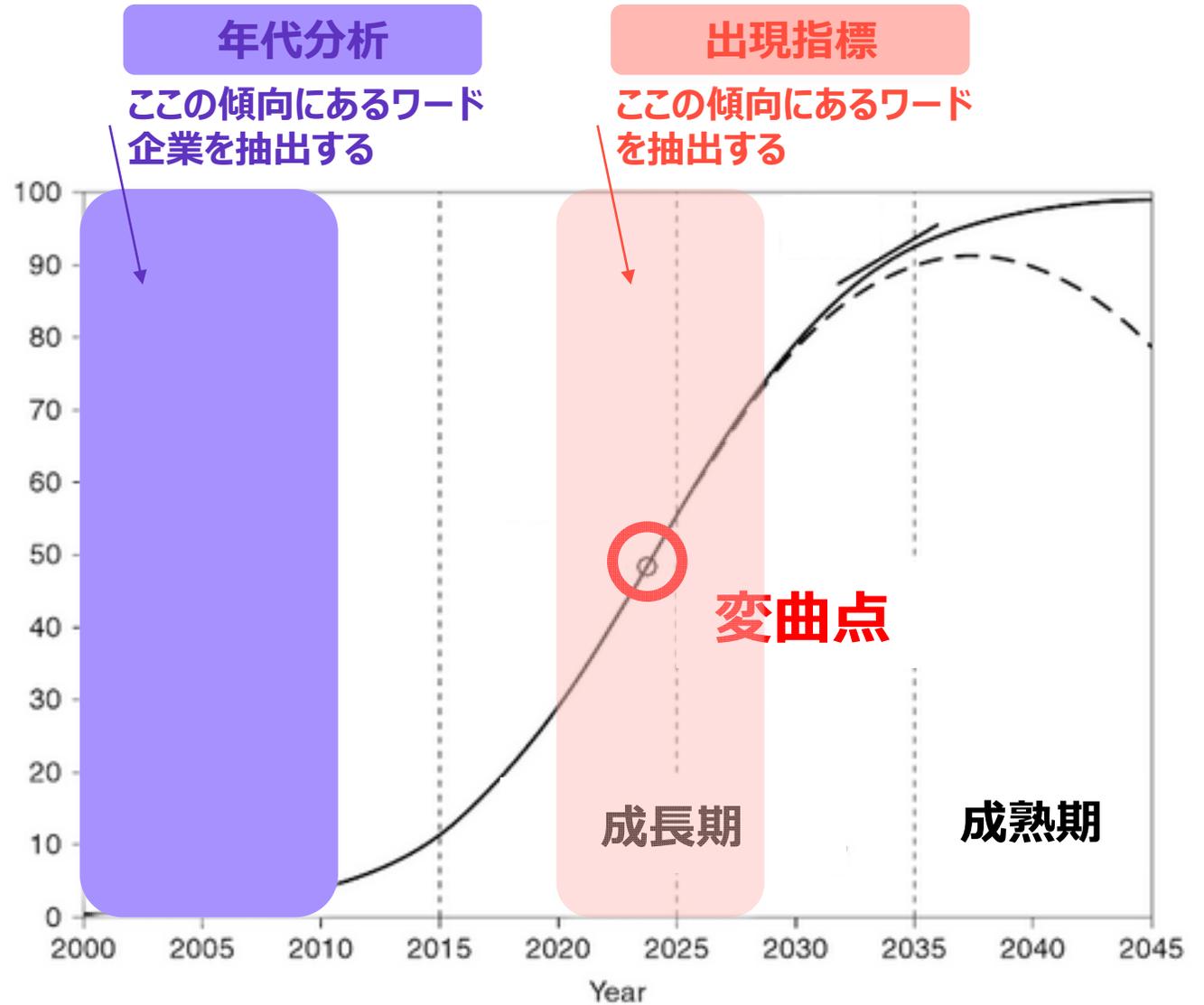
1レコード(通常はファミリー)に指定した指標がいくつ含まれるか?を計算し、その合計値を算出。

例:

DWPIファミリーメンバー国

A社のレコードには全体でいくつのファミリーメンバー国が含まれているか?

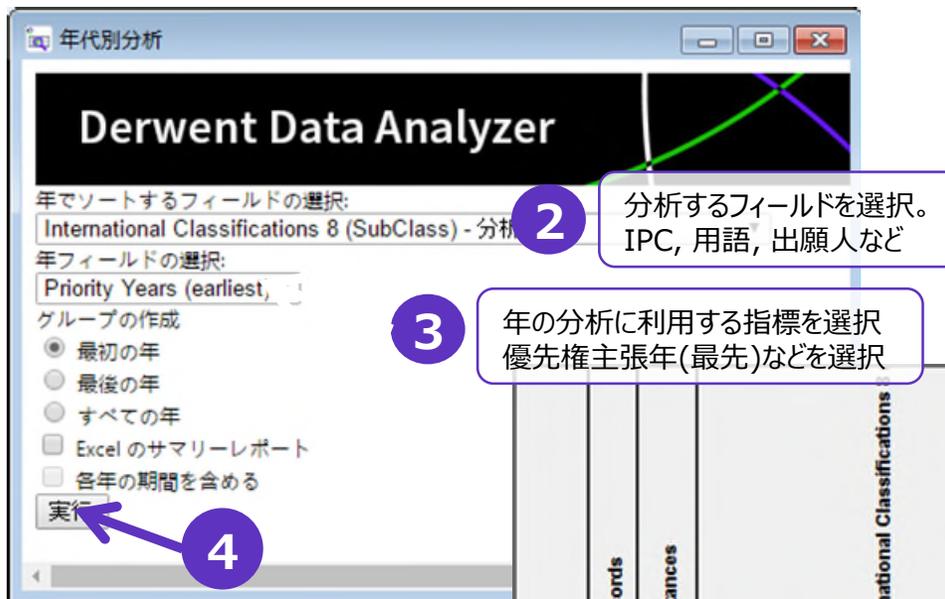
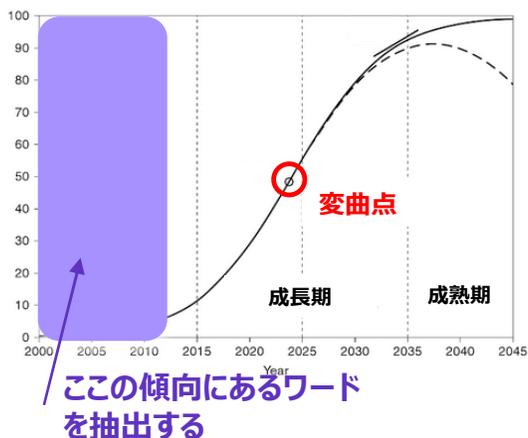
技術の最初の芽と 伸び盛りの分野の 発見(抽出)



年代別分析 ～IPCや言葉・企業がいつ最初に出現したかを知る～

このレポートでは、様々な指標が何年から出現したか、何年を最後に出現しなくなったかについて知ることができ、最近の動向について、簡単に調べることができます。

例：
IPC、言葉：近年新しく出現した分野や言葉を知る
出願人：近年新しく参入した企業を知る



	# Records	# Instances	International Classifications	New in 1995以前	New in 1996	New in 1997	New in 1998	New in 1999	New in 2000	New in 2001	New in 2002	New in 2003	New in 2004	New in 2005	New in 2006	New in 2007	New in 2008	New in 2009	New in 2010	New in 2011	New in 2012	New in 2013	New in 2014
1	1	1	B61D																				
2	1	1	E01C																				
3	1	1	F23R																				
4	680	1031	B29C	✓																			
5	313	561	C08L	✓																			
6	289	570	C08F	✓																			
7	253	329	C08J	✓																			
8	244	456	C04B	✓																			
9	211	395	C08G	✓																			

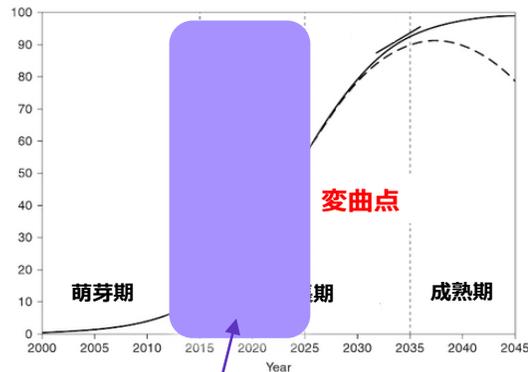
年の列をダブルクリックすると、その年に最初に出現したものをトップに表示します。

出現指標(Emergence Indicator) ～注目トピックを発見して可視化する～

出現指標は、大量の情報の中から、伸びてきている成長期に値する、注目トピックを探し出すのを助ける機能です。経年の出現頻度やコミュニティの有無などから算出したスコアで表現します。

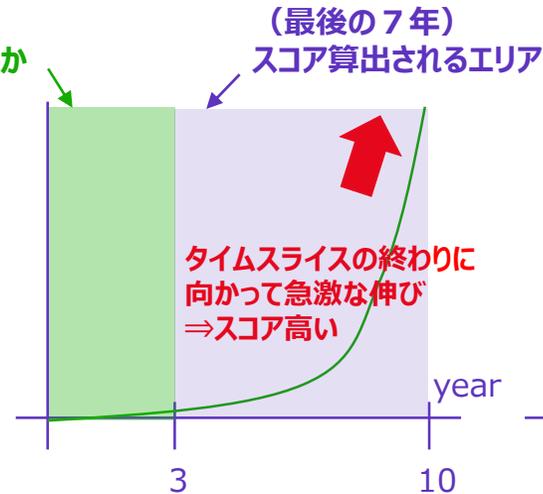
- ・最近伸びてきているか？
- ・コミュニティがあるか？

タイトルや抄録の文章、国など、様々な情報を分析し、出現性から短時間で重要なものを導き出すことができます。



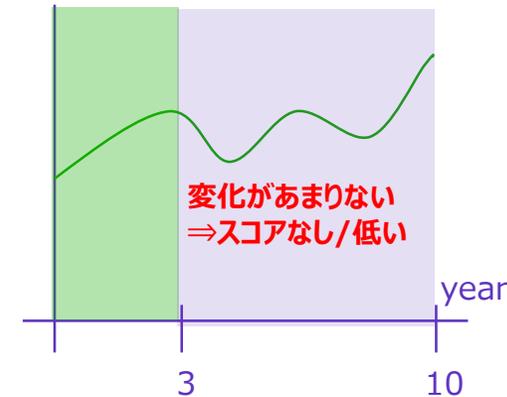
この傾向にあるワードを抽出する

(最初の3年)
どのような用語が共通か
判断するためのベース
※スコア算出しない



(最後の7年)
スコア算出されるエリア

タイムスライスの終わりに
向かって急激な伸び
=>スコア高い

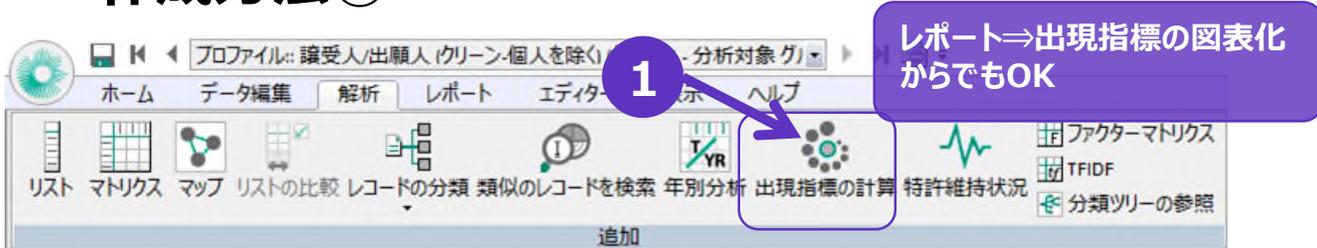


変化があまりない
=>スコアなし/低い

10年以上あるデータを元に、

- ・1発明者/著者からしか出ていない用語を削除 (コミュニティが存在していること)
- ・最初の3年間にも頻繁に出現している単語は、一般的用語とし、スコア化しない

出現指標(Emergence Indicator) ～作成方法①～



	レコード数	出現回数	発生スコア	
			用語	スコア
1	18	18	parking lot	6.626
2	21	21	common-rail injector	4.003
3	11	11	engine compartment	3.415
4	10	10	rotation angle sensor	3.415
5	13	13	two-wheeler	3.38
6	10	10	acoustic sensor	3.275
7	137	137	combustion engine	3.2
8	11	11	parking area	3.053
9	16	16	determining position	2.739



出現指標のスコアは、オプションフィールドのスコアに影響します

# Records	# Instances	Term	Score
210	210	cell	34.576
102	102	cancer	14.483
51	51	nucleic acid	13.155
68	68	interest	12.814
50	50	disease	11.859
37	37	pharmaceutical compo	11.723
75	75	genome	9.617
29	29	target sequence	9.702
25	25	target gene	9.339
44	44	guide RNA	8.138
43	43	plant	7.873
27	27	population	5.896
20	20	first	4.173
18	18	kit	4.135
27	27	sequence	3.992
26	26	subject	3.858
33	33	DNA	3.721
15	15	nucleotide sequence	3.39
15	15	gene expression	3.383
34	34	agent	3.265
25	25	genomic locus	3.25
46	46	expression	3.205

自然言語 (NLP)

出現指標のスコアが高い 特許がわかります

レコード数	出現回数	発生スコア - Application Country/Regi		レコード数	出現回数	発生スコア - Assignee/Applicant (Clea		
		Application Country/Region	スコア			Assignee/Applicant (Cleared)	スコア	
1	1132	WO	3374.9	1	133	MASSACHUSETTS IN	1205.6	
2	713	US	2204.9	2	100	BROAD INST INC	1104.5	
3	91			3	91			
4	29			4	29			
5	10			5	10			
6	269	CN	1947.1	6	10			
7	206	21		7	206			
8	172	11		8	172			
9	93	9:		9	93			
10	62	6:		10	62			
11	25	25	TW	518.4	11	20	CHILDRENS MEDICAL	500.3
12	44	44	RU	485.3	12	15	DANA FARBER CAN	486.9
13	38	38	BR	475	13	20	REGENERON PHARM	473.2
14	34	34	AR	459.3	14	34	SANGAMO BIOSCIEN	468
15	18	18	ES	316.8	15	19	UNIV LELAND STANF	459.4
16	12	12	GB	306.5	16	26	GEN HOSPITAL CORP	456
17	10	10	DE	264.4	17	10	UNIV DUKE	444.5
18	15	15	NZ	259.5	18	16	UNIV TEMPLE	433.7
19	11	11	PH	208.7	19	15	UNIV MINNESOTA	390.4

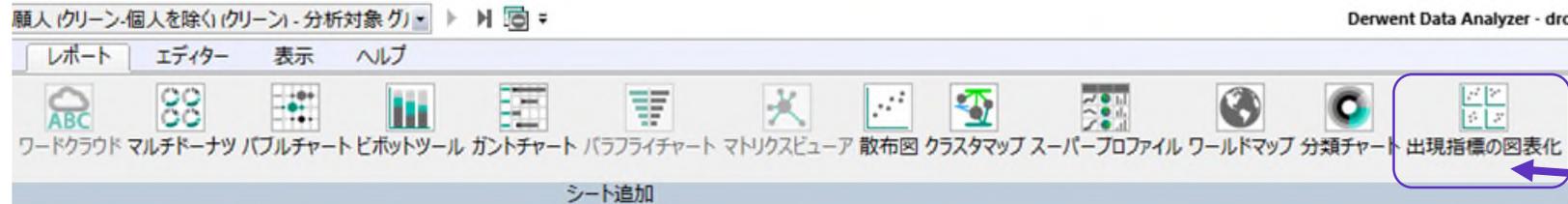
出願国 発明者 出願人

出現指標のスコアが高い 出願人、発明者、出願国がわかります

出現指標(Emergence Indicator) ～作成方法②～

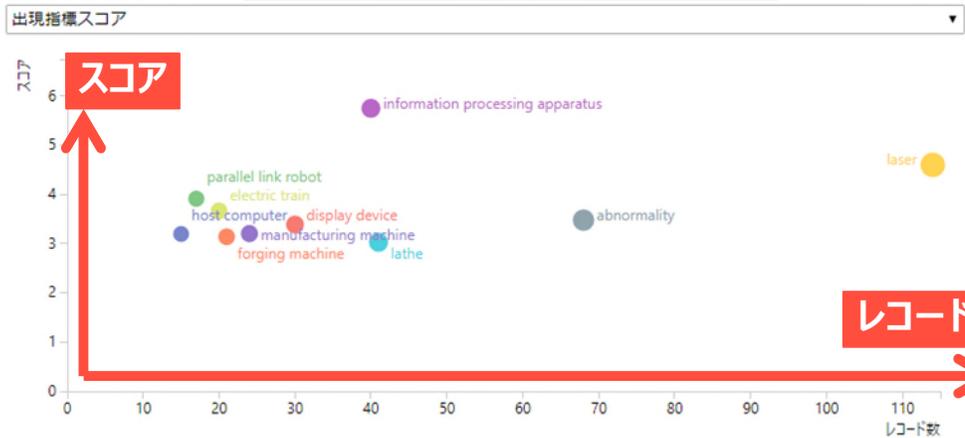
このレポートは、出現指標の計算で得られた結果を
スコア x レコード件数 の散布図にまとめ、
1ページで把握できるようにまとめ、分析が開始できるようにしています。

データ抽出してから描くマップ

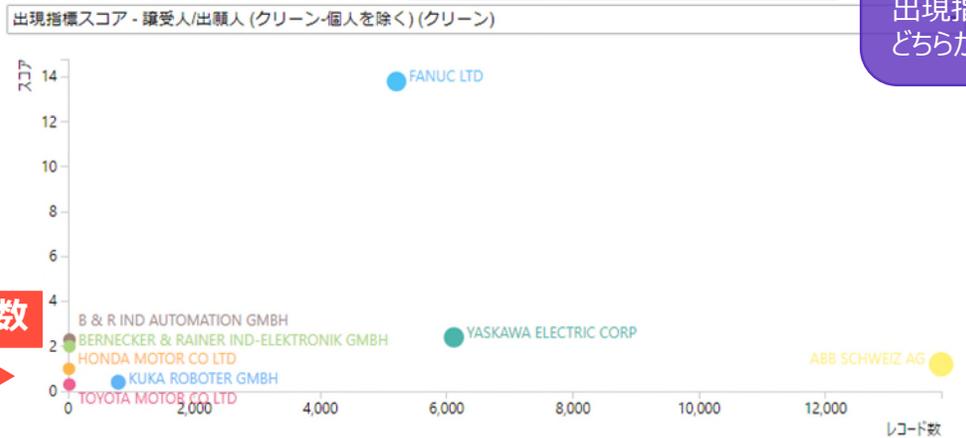


前ページでチェックを忘れた場合は、ここから作成できます。
出現指標の作成が行われていない場合は、出現指標の作成から行います。
どちらからでも作成できます。

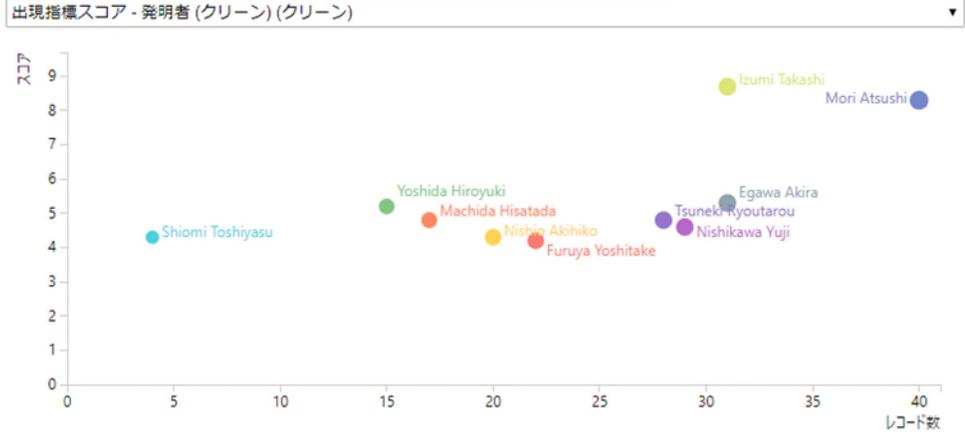
スコアのついたキーワードや分類



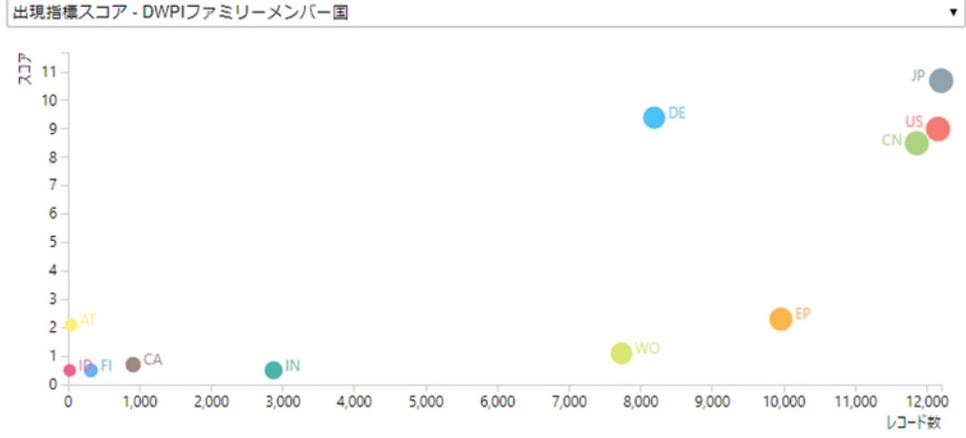
スコアのついた出願人



スコアのついた発明者



スコアのついた出願先の国



文章からの分析 文章データの整理を攻略する！

Derwernt World Patents Index(DWPI) の独自抄録

請求項 (英語)

1. A biodegradable bioplastic food contact service item, comprising:
a thermoplastic matrix including a main thermoplastic medium and a matrix material ingredient, the main thermoplastic medium comprised of polypropylene, ultralow molecular weight polyethylene, and low density polyethylene; and the matrix material ingredient comprised of a polysaccharide compound present in an amount of at least 50 percent by weight to form a high biomass content bioplastic compound.

2. The biodegradable bioplastic food contact service item of claim 1, acetate in an amount sufficient to enhance waterproof competency and heat resistance (claimed), improved chemical resistance, processing properties, softness and flexibility, high tensile strength, lower melt viscosity, and increased shelf life; can be easily degraded by a biologically eroding process in a relatively short period of time, as compared to the biodegradation time of polyethylene; and is cost effective.

3. The biodegradable bioplastic food contact service item of claim 1, ethylene-vinyl acetate is present within a range of between 2.0 and 10.0 percent by weight to form a high biomass content bioplastic compound.

4. The biodegradable bioplastic food contact service item of claim 1, the matrix material ingredient is a homopolysaccharide type that includes glucose units, fructose units, and galactose units.

明細書

発明の背景/概要 ?

<折りたたむ> 発明の背景/概要

COPYRIGHT NOTICE

© 2011 Trellis Earth Products, Inc. A portion of the disclosure of this patent document is subject to copyright protection. The copyright owner has no objection that it may be reproduced by anyone of the patent document or the patent and Trademark Office patent file or records, but otherwise reserves all rights not expressly granted.

TECHNICAL FIELD

This disclosure relates to plastic food contact service items and, in particular, to a biodegradable bioplastic food contact service item formed of a high biomass content bioplastic compound.

BACKGROUND INFORMATION

Traditional plastic bags, food containers, and food contact service items are made from plastic and raw materials (natural gas, oil, and coal) to produce and recycle. These items are made from fossil fuels and creates products that contribute to intractable toxic waste problem. Because the carbon content of the product is returned into the atmosphere through the origin in ancient biomass, they are not considered biomass because they contain carbon that has been "out" of the carbon cycle for a very long time. Incorporating biomass into plastics can greatly reduce the amount of oil used to make a product.

国ごとにフォーマットの異なる長い請求項と明細を統一形式のレポート抄録にまとめています。

どんな技術か？

抄録
DWPI 抄録 ?
(US20130008823A1)

新規性
Biodegradable bioplastic food contact service item comprises a thermoplastic matrix including a main thermoplastic medium and a matrix material ingredient, where: the main thermoplastic medium is comprised of polypropylene, ultra low molecular weight polyethylene and low density polyethylene; and the matrix material ingredient is comprised of a polysaccharide compound present at least at 50 wt.% to form a high biomass content bioplastic compound.

利用用途は？

用途
The biodegradable bioplastic food contact service item is useful as a tray, folding food container, plate and drinking cup or bowl (all claimed).

どんな利点・新規性か？

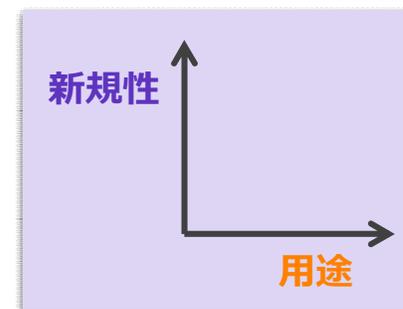
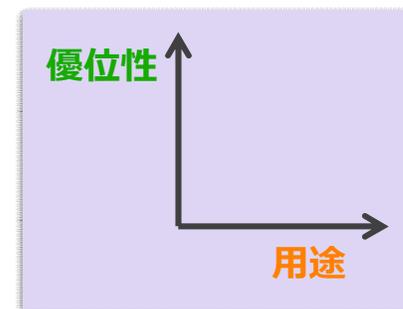
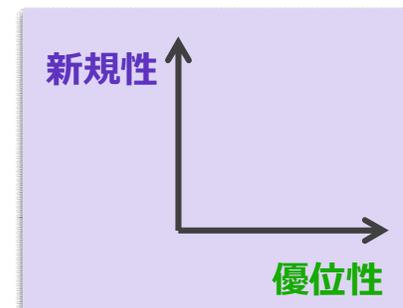
優位性
The biodegradable bioplastic food contact service item: utilizes ethylene-vinyl acetate and thus exhibits enhanced waterproof competency and heat resistance (claimed), improved chemical resistance, processing properties, softness and flexibility, high tensile strength, lower melt viscosity, and increased shelf life; can be easily degraded by a biologically eroding process in a relatively short period of time, as compared to the biodegradation time of polyethylene; and is cost effective.

DWPIを活かした Keyword x Keywordの分析(視点)

- ・どんな技術がどんな利点を生むか
- ・どんな問題に対処するためにどんな技術が生まれているか？

- ・どんな改善を行った発明が、どんな用途に活かされているか？

- ・どんな新規発明がどんな用途に活かされているか？
- ・どの用途に使うためには、どんな技術が必要なのか？



文章データの整理手順

例：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する

必要なキーワードリストを作成する

- 1 文章処理したいフィールドを開きます。
- 2 文章からフレーズを抜き出したリストを作成します。(NLP処理)
- 3 クリーニングします。米英語・ステミング処理を行います。
- 4 ストップワードを適用し、不要な言葉を取り除きます。
(ストップワードリストが必要)
→ここまでのキーワードリストから必要なものに絞ってフィールド化する

4 フレーズの仕上げ処理 (ストップワード処理と共に、一般的な用語なども除きます)

キーワードをグループ化する

- 5 類似表現・類義語を検索し、自分の言葉でグルーピングします (概念グループ作成)
- 6 概念グループをフィールド化する

次回のために

- 7 (オプション)概念グループのシソーラスを作成する・利用する

文章データの整理手順

例：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する

- 1 文章処理したいフィールドを開きます。
- 2 文章からフレーズを抜き出したリストを作成します。

The screenshot shows the Derwent Data Analyzer interface. The main window displays a table with columns for record number, occurrence count, and DWPI usage. A callout box labeled '1' points to the 'Fields' section of the ribbon, with the text 'フィールドのシートを開きます。' (Open the field sheet).

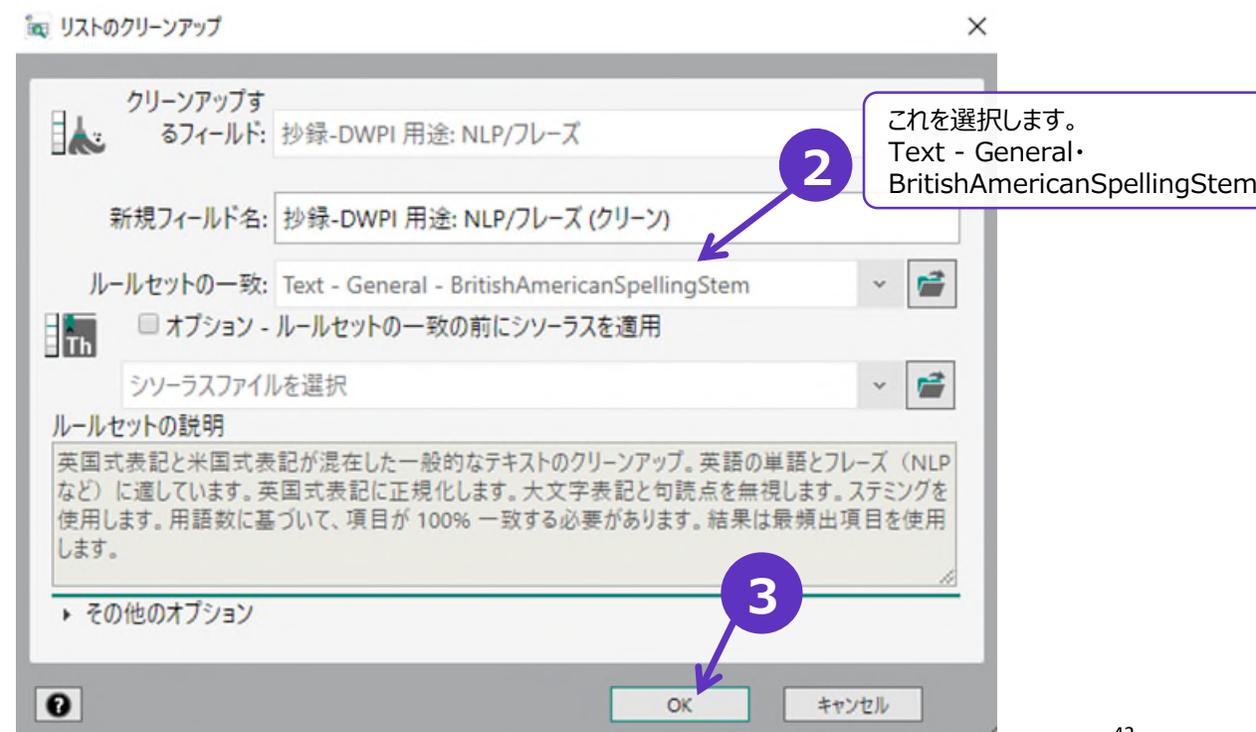
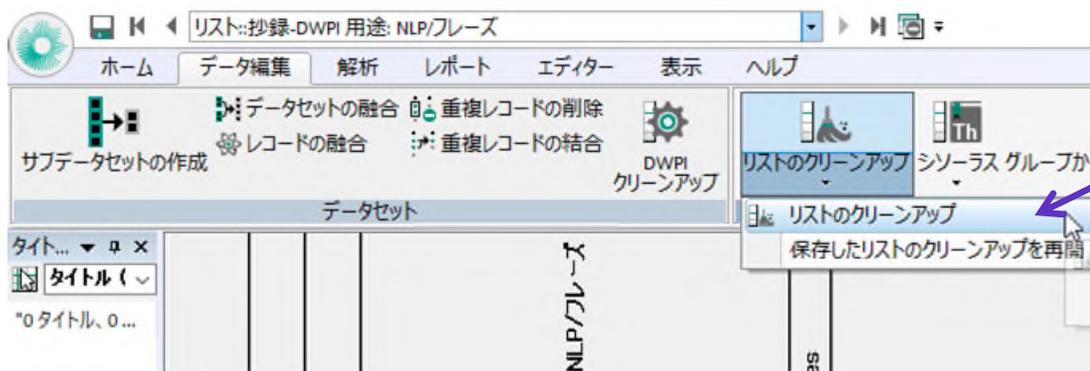
Another callout box labeled '2' points to the 'NLP' menu, which is open, showing options like 'フレーズ' (Phrases) and 'ワード' (Words). The 'フレーズ' option is highlighted.

レコード数	出現回数	抄録-DWPI 用途
1	28	28 Solar cell module.
2	16	16 Sealing material sheet is used for so
3	11	11 Manufacture of olefin polymer (claim
4	7	7 Composition.
5	6	6 Manufacture of olefin polymer.
6	5	5 Material used for packaging cheese (
7	5	5 Packaging bag.

文章データの整理手順

例：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する

3 クリーニングします。米英語・ステミング処理を行います。



文章データの整理手順 例：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する



部分一致検索および「カスタムビュー」を積極的に使うと、効率よく作業できます。

デュアルビューのクリーンアップの確認 (自動保存済 2019/10/30 17:16) 抄録-DWPI用途: NLP/フレーズ(クリーン2)

セッションを保存 シソーラス セットの名前を変更 詳細ウィンドウ オプション

0 2,000 4,000 6,000 8,000 10,000 12,000 14,000 16,000 18,000

■ 1レコードの項目 (10,593) ■ セット (2,533)
■ 複数レコードの項目 (3,270) ■ クリーンアップ (3,203) □ 削除した項目 (0)

カスタムビュー
部分一致を検索(50%)
すべて削除 反転

表示: カスタムビュー

表示: すべての項目

レコード数 項目名 (16396 項目)

703	film
631	manufacture
534	con
372	she
371	met
368	arti
301	packaging material
299	container
253	motor vehicle
251	foodstuff
244	separator
242	molded article
240	building material
240	mobile telephone
239	process
239	production
227	packaging
225	pipe
222	material
213	resin composition

Drag & Drop や名寄せの要領で
同じ言葉や概念と思われる言葉を
1つにまとめます。

レコード数 項目名 (16396 項目)

1	(-)10-5° C (all claimed)
1	(5C) paraffin stream
10	(all claimed)
2	(all claimed) medical device
1	(alpha)-olefin polymer (both claimed)
1	(AV-HPP)
1	(AV-RPP)
11	(claimed)
1	(claimed) flexible pipe/tube
1	(co)polymerizing olefin (cla
2	(co)polymers
1	(eg
1	(electron beam)-curable fo
1	(EWT) system
1	(f1)
1	(I)
2	(II)
4	(II)
2	(II) (claimed)
2	(medical) poche
1	(meth)acrylate (all claimed)

Derwent Data Analyzer

このクリーンアップをシソーラスとして保存していません。ここでシソーラスとして保存しますか。

はい(Y) いいえ(N) キャンセル(C)

4

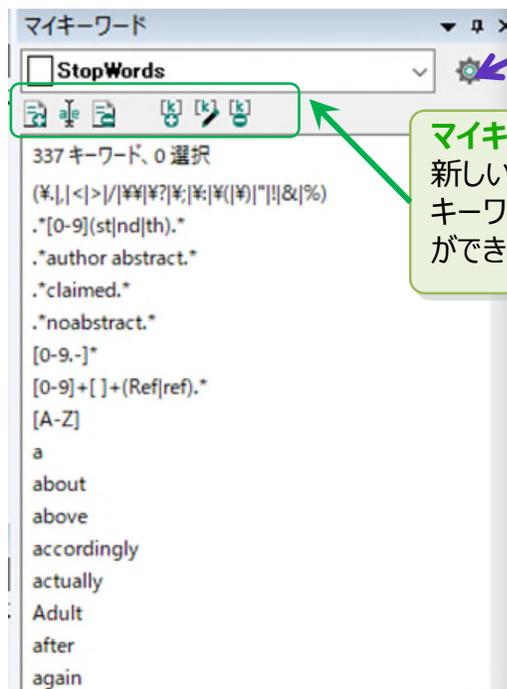
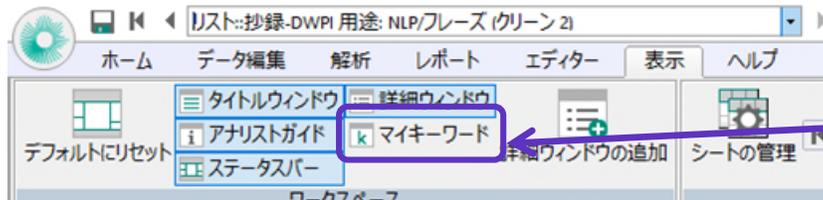
ここでのシソーラス登録は、作業量と汎用性に応じて行うと良いでしょう。

ヘルプ シソーラスとして保存 適用 キャンセル

文章データの整理手順

例：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する

4 ストップワードを適用し、不要な言葉を取り除きます。



こちらの2つにチェックがあることを確認

- 正規表現
- ストップワードリストとして使用

マイキーワードを抽出からフィールドを選択します。

新しいキーワードを追加	挿入
追加元:	>
キーワードを編集	F2
キーワードをコピー	Ctrl+C
キーワードを貼り付け	Ctrl+V
キーワードを削除	削除
元に戻す	Ctrl+Z
やり直し	Ctrl+Y
レコードビューをハイライト	>
キーワードオプション	>
新しいキーワードリストを作成	
キーワードリスト名を変更	
キーワードリストを削除	
キーワードリストをエクスポート	
キーワードリストをインポート	

マイキーワードを抽出:

参考：キーワードリスト (Keyword List)の利用 – 既存のリストから追加する

キーワードリストは、ユーザーが独自に必要なキーワードを保存しておき、ハイライト、ストップワード等に利用することができる機能です。キーワードリストは用途・テーマ等に応じて複数作成しておくことができます。

	レコード数	出現回数	抄録-DWPI 用	Multi Word PI
1	517	543	method	
2	461	511	patient	
3	366	386	use	
4	294	349	device	
5	286	307	system	
6	276	302	body	
7	272	348	analyte	
8	269	284	glucose	
9	193	207	blood	
10	186	197	vivo	
11	185	215	sensor	
12	170	181	body fluid	
13	166	196	apparatus	
14	165	175	human	
15	148	174	treatment	
16	140	165	concentr	
17	119	150	tissue	
18	115	119	oral cavit	
19	114	169	disease	
20	109	115	animal	
21	101	103	diabetes	

1 不要な単語を選択

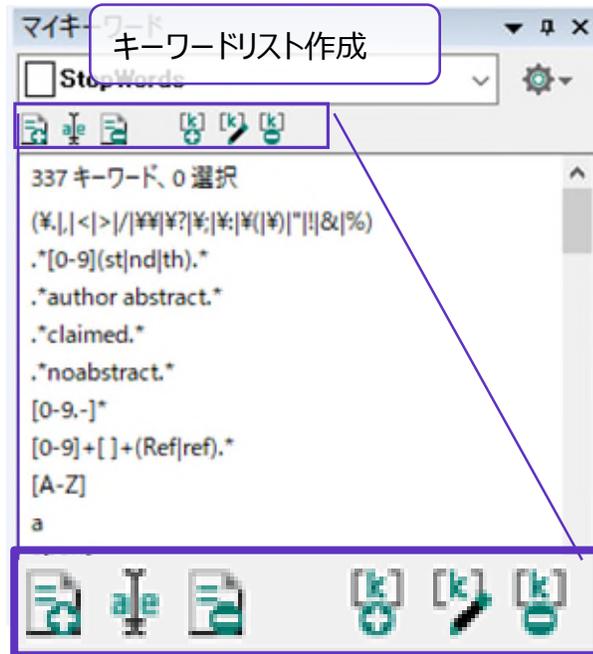
2 選択項目をキーワードリストに追加
→キーワードリストを選択

マイキーワード
stopword
341 キーワード、0 選択
(¥.|,|<|>|/|¥¥|¥?|¥;|¥:|¥(|¥)|!|&|%)
.*[0-9](st|nd|th).*
.*author abstract.*
.*claimed.*
.*noabstract.*
000 -新しい用語
000 -新しい用語 2
[0-9-]*

新規キーワードリストに追加
keywordlist_stop
Sample Key words
stopword
stopword 5
Stopword2
stopword_3
StopWords
stopwords_jot
stopwords_jot 2
StopWords_New

参考：キーワードリスト (Keyword List)の利用 – 自分で編集する

キーワードリストは、ユーザーが独自に必要なキーワードを保存しておき、ハイライト、ストップワード等に利用することができる機能です。キーワードリストは用途・テーマ等に応じて複数作成しておくことができます。



左より……

- 新規キーワードリスト作成
- キーワードリストの名前変更
- キーワードリストの削除
- リストへのワードの追加
- リスト中のワードの変更
- リスト中のワードの削除

正規表現の作り方

正規表現を利用すると、一定の形式になっている単語/フレーズを表現できます。ストップワードに利用するキーワードを作成する際に便利です。

- . 1文字に該当
- x* 文字x が0個以上
- x+ 文字x が1個以上
- x? 文字 x が0または1個
- x{n} 文字xがn個
- x{m,n} 文字xがm個以上 n個以下
- x{n,} 文字xがn個以上
- ¥n 改行
- ¥b スペース、句読点、改行
- ¥t タブ
- [] セット（使い方は右をご覧ください）
- | またはORの意味
- ¥ エスケープワード

使用例

- ・ 数字
=> [0-9]
- ・ 何かアルファベット1文字
=> [a-zA-Z]
- ・ Claim 1.3 など
=> claim¥b[0-9]¥.[0-9]
- ・ Claim1-3, Claims10-14など
=> claims?[0-9]{1,2}¥-[0-9]{1,2}

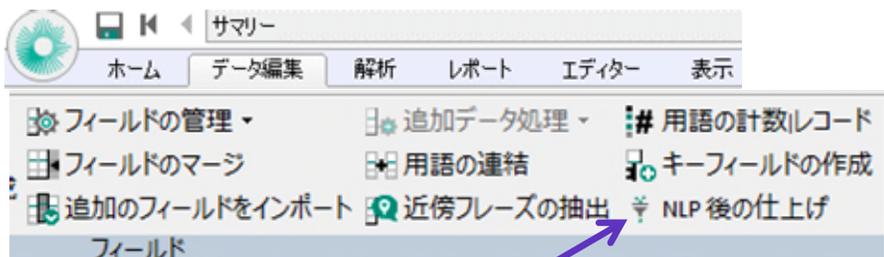
キーワードリストをテキストファイルとして出力したり、テキストファイルからキーワードリストを作成したりすることもできます。

- ・キーワードリストの出力： キーワードリストをエクスポート
- ・ファイルからリスト作成： キーワードリストをインポート

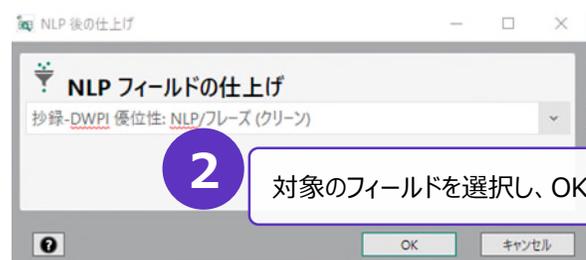
文章データの整理手順

例：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する

4 フレーズの仕上げ処理（ストップワード処理と共に一般的な用語なども除きます）

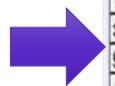


1 “データ編集”⇒“NLP後の仕上げ”を選択



2 対象のフィールドを選択し、OK

	レコード数	出現回数	仕上げ前	抄録-DWP
1	1455	2741	vehicle	削除
2	1059	1693	method	
3	960	1557	autonomous vehicle	
4	707	1127	system	
5	340	493	object	
6	280	416	driver	
7	276	347	operation	
8	267	421	device	
9	264	416	user	削除
10	226	258	time	
11	216	224	safety	
12	201	219	control	
13	201	249	data	
14	193	259	passenger	
15	187	225	information	
16	180	205	need	
17	179	204	location	



	レコード数	出現回数	仕上げ後	抄録-DWP
1	960	1557	autonomous vehicle	
2	150	171	collision	
3	129	156	obstacles	
4	115	164	occupant	
5	88	93	efficient manner	
6	61	70	autonomous driving	
7	60	64	effective manner	
8	59	65	functionality	
9	53	66	destination	
10	52	52	power consumption	
11	50	57	control system	
12	49	62	autonomous mode	
13	48	54	trajectory	
14	46	67	pedestrian	
15	46	47	reliable manner	
16	45	78	vehicle operator	
17	44	55	detected object	

分析に有用な具体的なフレーズが
効率よく抽出可能に！

文章データの整理手順

例：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する

処理はここまでにして、必要な言葉だけを抜き取ったフィールドを作成するのでも、十分分析に利用することができます。

	レコード数	出現回数	キーワード
30	43	56	wood
31	42	98	
32	42	42	
33	42	42	varnishes
34	40	41	masks
35	40	45	powder
36	39	45	article
37	39	39	color
38	38	42	implants
39	37	37	waveguides
40	35	38	containers
41	35	35	furniture
42	35	37	laser
43	34	34	glass fiber cable coatings
44	34	37	inks
45	34	43	substrate
46	33	36	glass
47	33	33	microcapsules
48	32	32	dental compositions
49	31	31	holographic recordings

必要な言葉を複数選択後 (Ctrl+クリック)
右クリック→選択項目をグループに追加

項目を追加

選択した項目をグループに追加:

Multi Word Phrases

新規グループ:
必要なワード

OK
キャンセル

文章データの整理手順

例：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する

グループを作成する方法には、検索という手段もあります。類似表現が探しにくい文字列等フィールドにグループを作成する場合などに便利です。

5 類似表現・類義語を検索し、自分の言葉でグルーピングします（概念グループ化）

	レコード数	出現回数	NLPフレーズ (カブーン): StopW...	Multi Word Phrases
41	35	35	furniture	
42	35	37	laser	
	34	34	glass fiber cable coatings	
	34	37	inks	
	34	43	substrate	

検索

検索文字列: furniture

完全に一致するワードのみ

大文字と小文字を区別する

正規表現を使用する

検索方向: 上へ 下へ

検索

選択項目に追加

閉じる

すべて選択

グループに追加

キーワードリストに追加

選択項目をクリア

詳細設定

1 検索キーワード入力

2 ヒットしたものを確認

3

4

完全一致か否か
チェックON=単語一致の検索になります
チェックOFF=入力語* と同じ扱いになり、
様々な単語や語尾変化を含む検索となります

文章データの整理手順

例：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する

	レコード数	出現回数	NLPフレーズ (グリーン): StopW	Multi W	家具
1	35	35	furniture		
2	4	4	garden furniture		
3	3	3	furniture parts		
4	2	2	wood furniture		
5	1	1	furniture industry		
6	1	1	furnitu		
7	1	1	furnitu		
8	1	1	furnitu		
9	1	1	in/on f		
10	1	1	kiln fui		
11	1	1	steel f		
12	153	225	produ		
13	148	154	three-		
14	117	167	comp		
15	109	119	adhes		
16	107	162	materi		
17	100	144			

グループができます。ダブルクリックすると、先頭に寄せ集められ、どれがまとめられたのか確認できます。

項目を追加

選択した項目をグループに追加:

Multi Word Phrases

5 名前を付ける

6

新規グループ: 家具

OK

キャンセル

検索

検索文字列: 家具

検索

選択項目に追加

閉じる

詳細設定

完全に一致するワードのみ

大文字と小文字を区別する

正規表現を使用する

検索方向

上へ 下へ

すべて選択

グループに追加

キーワードリストに追加

8 選択項目をクリア

文章データの整理手順

例：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する

	# Records	# Instances	DWPI USE1	インバリア	DNA/RNA	細胞	組織	液体	装置	培養細胞	リンパ	癌	電波	腫瘍
1	3030	6477	microscope											
2	2021	3966	electron microscope											
3	1521	3807	sample											
4	1343	3115	use											
5	1090	2544	method											
6	602	1258	probe mic											
7	580	1485	specimen											
8	475	956	semicond											
9	439	1213	cell											
10	416	1083	image											
11	405	862	semiconductor wafer											
12	380	786	optical microscope											
13	370	775	apparatus											
14	368	838	transmission electron microscope											
15	367	779	atomic force microscope											
16	348	769	electron microscope SEM											
17	334	946	object											
18	320	768	device											
19	320	672	manufacture											
20	317	759	surface											
21	295	766	laser											
22	277	545	confocal microscope											
23	276	557	microscope system											
24	262	431	microscope apparatus											
25	252	592	probe											
26	250	665	biological sample											
27	247	463	atomic force microscope AFM											
28	240	391	observing sample											
29	228	495	fluorescence microscope											
30	214	570	protein											
31	211	435	semiconductor											
32	210	596	system											

キーワードでグルーピングし、
後でキーワードの分析が行
いやすいようなグループを作
成している

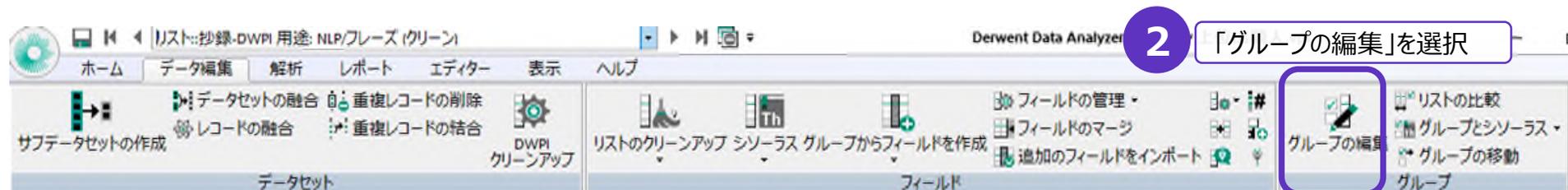
	# Records	# Instances	Abstract USE (NL)	Vehicle Type	Parts	assist
1	17537	32419	vehicle			
2	1183	1198	driving assistance apparatus			
3	832	928	parking assistance apparatus			
4	768	768				
5	723	753				
6	693	713				
7	548	571				
8	523	526				
9	496	499				
10	420	436				
11	390	390				
12	387	396	obstruction			
13	377	391	passenger			
14	366	382	vehicle seat			
15	345	351	airbag			
16	340	342	driving			
17	332	333	bus			
18	313	322	periphery			
19	295	300	preceding vehicle			
20	295	296	traveling control apparatus			
21	270	270	adaptive cruise control ACC			
22	268	271	obstacle			
23	256	268	distance			
24	253	258	accident			
25	253	261	passenger protective device			
26	252	265	occupant			
27	228	239	aircraft			
28	222	228	front			
29	207	207	vehicle-mounted camera			
30	204	208	position			
31	200	200	air bag			
32	198	202	alarm device			
33	197	197	ship			
34	189	189	motorcycle			

抄録の文章からフレーズを
切り出したものに対し、
分析に必要な軸でグループ
を作成している

文章データの整理手順

参考：グループ名の変更と選択状態の変更

グループを作成した後、グループ名の変更や選択した複数の項目の一括したチェックの付け外しは、以下のように行います。



	レコード数	出現回数	抄録-DWPI 用途: NL	フィルム	自動車	ゴム	接着剤	セパレータ	ラミネート	モバイル・携帯	ビルディング	Multi Word Phrases
1	253	268	motor vehicle	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
2	207	207	motor vehicle component	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
3	174	175	electric vehicle	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
4	136	139	vehicle	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
5	77	77	hybrid electric vehicle	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
6	63	63	automobiles	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>							
7	47	47	vehicle component	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
8	44	51	automotive components	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
9	41	41	automotive parts	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
10	36	36	hybrid vehicle	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
11	34	34	automotive applications	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
12	25	28	automotive article	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
13				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15	18	18	motor vehicle component	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
16	14	14	automotive interior mater	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
17	12	12	automobile component	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

1

チェックの付け外しをしたい行を選択



3

操作する対象のグループを選択

4

グループの削除・名前の変更などを行えます。

4

チェックのON/OFFができます。

概念グループの作成： 参考①：演算子を使って目的の表現をグループ化する。



任意の複数語を持つグループが作りたい！
と思った場合に便利なやり方です。

概念グループの作成：

参考①：演算子を使って目的の表現をグループ化する

演算子	定義	ヒットする表現
Adjacent (隣接)	acrylicとesterが隣り合っている。	acrylic ester ester acrylic
And	acrylicとesterを含む。	acrylic _____ ester ester _____ acrylic
And Not	acrylicを含むがesterは含まない。	acrylic _____ ester
Followed by Adjacent (隣接が続く)	acrylicとesterが隣り合っている。順序指定。	acrylic ester
Followed by And	acrylicとesterが含まれる。順序指定	acrylic _____ ester
Followed by Near2	acrylicとesterの間にワードが0-1個。順序指定。	acrylic __ ester
Followed by Near3	acrylicとesterの間にワードが0-2個。順序指定。	acrylic ___ ester
Followed by Near4	acrylicとesterの間にワードが0-3個。順序指定。	acrylic _____ ester
Near2	acrylicとesterの間にワードが0-1個	acrylic __ ester ester __ acrylic
Near3	acrylicとesterの間にワードが0-2個	acrylic ___ ester ester ___ acrylic
Near4	acrylicとesterの間にワードが0-3個	acrylic _____ ester ester _____ acrylic
Or	acrylicまたはesterを含む。	acrylic acrylic _____ ester ester _____ acrylic ester
Or Not	acrylicを含む。またはacrylicとesterを含む。	acrylic acrylic _____ ester ester _____ acrylic

概念グループの作成： 参考②：キーワードの組み合わせからグループを作成



このフレーズ（複数語）をもつグループを作りたい！と思った場合に便利なやり方です。

	レコード数	出現回数	NLPフレーズ (2)	Multi Word Phr	low cost (AND)
1	12	12	low cost	✓	✓
2	2	2	low costs		
3	2	2	low material cost		
4	2	2	low production cost		
5	1	1	current low-cost systems		
6	1	1	keeping material costs low		
7	1	1	low cost.DESCRPTION		
8	1	1	low manufacturing costs		
9	1	1	low preparation cost		
10	1	1	low scale-up cost		
11	1	1	low-cost femtosecond fiber la		
12	213	256	method		
13	108	156	composition		
14	74	101	process		
15	69	72	simple		
16	65	78	use		
17	58	60	time		
18	57	78	material		
19	53	55	strength		
20	50	56	need		

1

Low cost という2語を含む言葉を “COST” という概念グループでくくることとします。
“low cost”を右クリック

3

これらの言葉を含む言葉でグループが作成されます

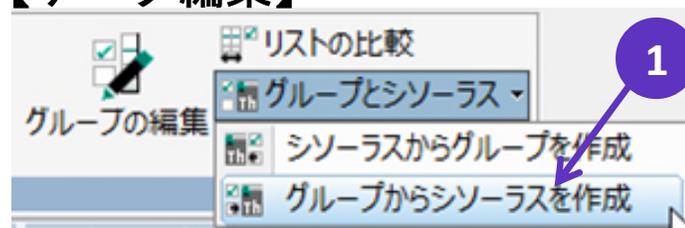
2

“low” と “cost”の2語を含む言葉を選び出します。

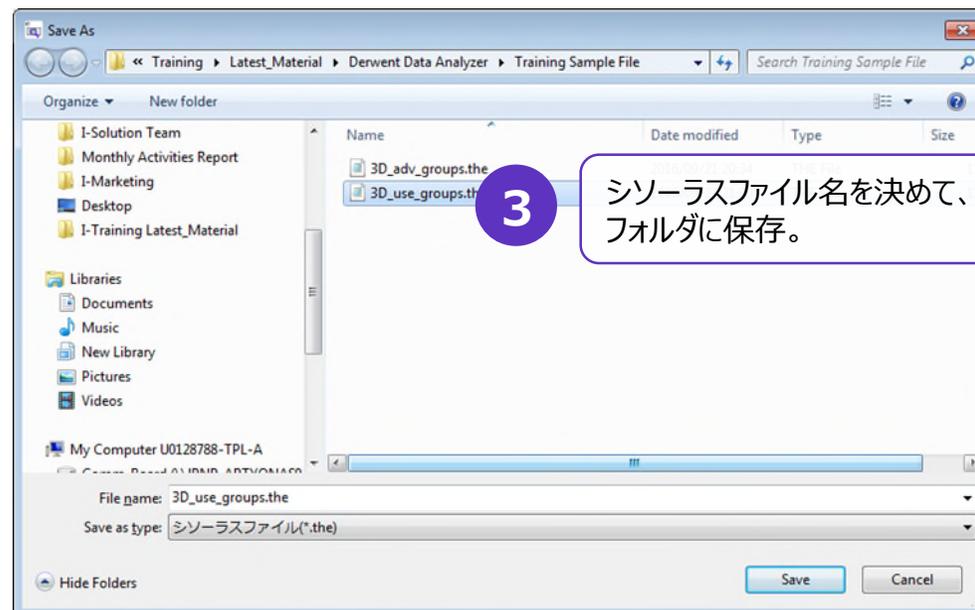
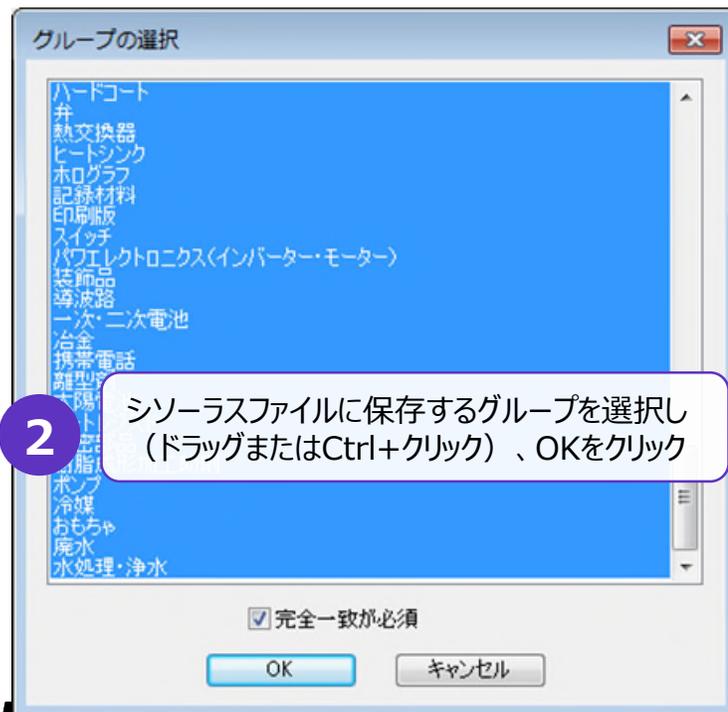
- コピー Ctrl+C
- 見出しを含む
- すべて選択(A) Ctrl+A
- 選択を反転(I) Ctrl+Shift+A
- ズーム >
- 選択項目をグループに追加...
- 選択項目をキーワードリストに追加 >
- ステミングを使用したグループ(AND) ←
- ステミングを使用したグループ(OR)
- 色を削除
- シートプロパティ...
- 行と列のサイズ変更を許可
- 未グループ項目をソート
- 項目テキストの編集 F2

概念グループの作成： 参考③:シソーラスの利用：概念グループをシソーラスに保存する

【データ編集】

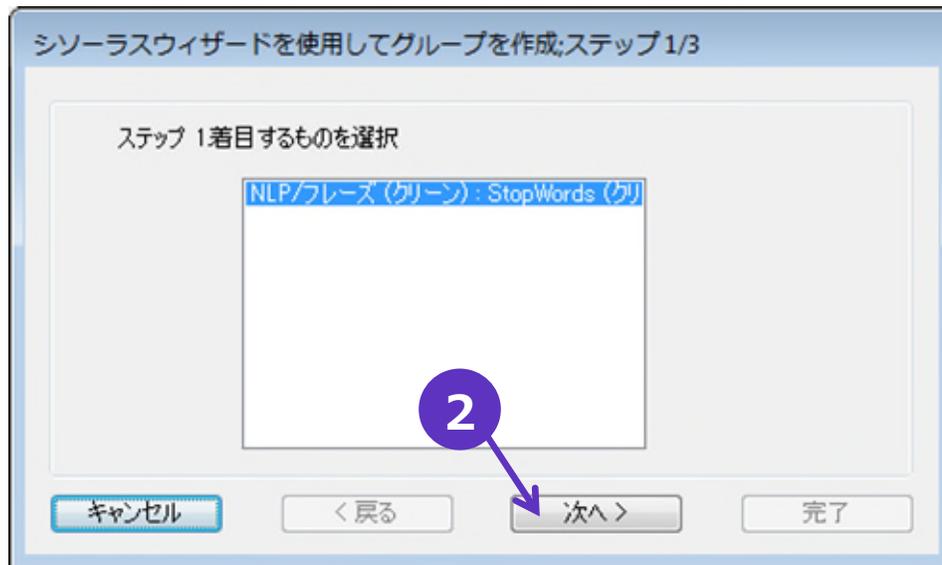
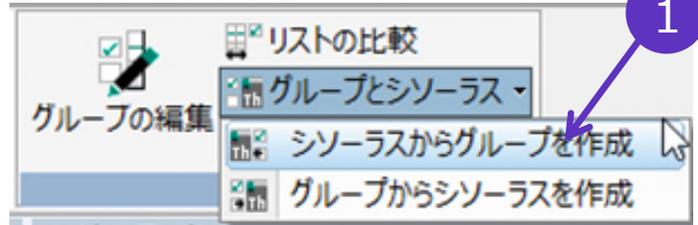


作成した概念グループは、単語とグループ名の組み合わせをシソーラス（類義語辞書）として保存することが可能です。次回以降、用語のグルーピングをこの保存したシソーラスを使って、瞬時に簡単に行うことができるようになります。



概念グループの作成： 参考④：シソーラスの利用：シソーラスから概念グループを作成する

【データ編集】



文章データの整理手順

例：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する

6 概念グループをフィールド化する

キーワードグループで作成したグループのみのフィールドを作成すると、キーワードによる分析を行いやすくなります

1

これらのグループ名が項目になったフィールドを作成します

レコード数	出現回数	NLPフレーズ(クリーン): StopW	イカ・塗料	接着剤・粘着剤	レザー・布・繊維	自動車	PC	セラミックス	DA機器(複)	ガラス・レンズ	容器・ボトル	タイヤ	電極	成形物	エアソール靴	航空機・航空機	石材・コンクリート	フィルム・シール	農業	空調	潤滑油・オイル	鋳造	骨	
1051	2	2																						
1052	1	1																						
1053	1	1																						
1054	1	1																						
1055	4	4																						
1056	1	1																						

文章データの整理手順

例：DWPI抄録(用途) の文章から分析に利用するキーワードを作成する

グループ名からフィールドを作成

グループ項目 グループ名

+ NLP/フレーズ(クリーン): StopWords(クリーン)

選択したグループ:

- インク・塗料
- 接着剤・粘着剤
- レザー・布・繊維
- 自動車
- PC
- セラミックス
- OA機器(複写機・プリンタ・FAX)
- ガラス・レンズ・窓
- 容器・ボトル
- タイヤ

すべて選択 すべて解除

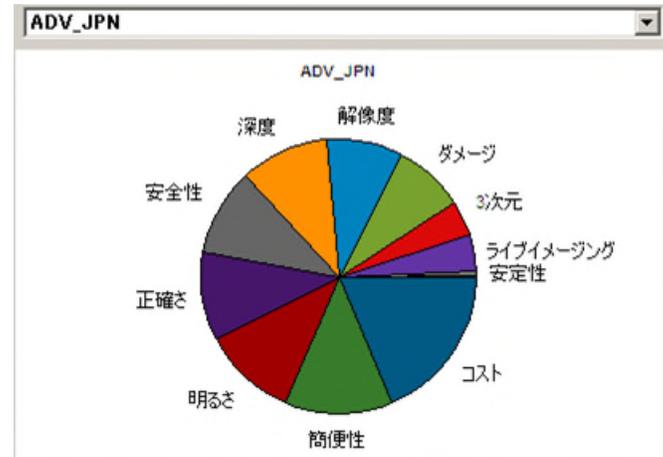
空の項目を削除

新フィールド名:
 97グループ名

ヘルプ

Reset		DWPI USE TOTAL													
		# Records	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
Basic Patent Year	# Records	24	51	85	158	183	258	769	126	117	122	127	119	113	
	Show Values >= 1 and <= 183														
	Gooccurrence # of Records														
			1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001
	1	128	細胞				1		3	6	11	27	36	48	47
	2	119	標本				1		3	4	10	30	156	183	121
	3	656	組織						3	2	3	11	26	21	29
	4	553	手術	1	1		1		1	2	1	7	28	34	53
	5	493	膜器						1	3	3	12	17	23	32
	6	125	カンパク度							2	2	2	7	8	8
	7	24	DNA&RNA	1			1		3	5	3	2	7	5	13
	8	236	糖衣				2		2	1	2	8	6	10	15

マトリクスなど様々なマップでの軸として利用出来るようになります。



詳細ウィンドウでの評価軸に指定することが出来るようになります。

文章データの整理手順

作成した概念グループでシソーラスを作成し、次回以降に活かす

7 概念グループのシソーラスを作成する

Derwent Data Analyzer - エチレン 上位出願人.vpt

ホーム データ編集 解析 レポート エディター 表示 ヘルプ

サブデータセットの作成 データセットの融合 DWPI クリーンアップ

リストのクリーンアップ シソーラス グループからフィールドを作成

フィールドの管理 フィールドのマージ 追加のフィールドをインポート

リストの比較

グループの編集

グループとシソーラス

シソーラスからグループを作成

グループからシソーラスを作成

1

これらのグループ名の名前でシソーラス（類義語辞書）を作成する

レコード	出現回数	抄録-DWPI 用途: NLP/クレンジング	地理調査	農業	造紙	鉄道	海洋	水中活動	雪崩現象	宅配ロジスティクス	建築現象	化学物質	一般用途	広告	都市土地利用	災害現象	火災騒音	消火活動	漁業	ガス	交通	家庭	スポーツ	電力プラント	ビル	医療活動	山岳現象	偵察
1	2	2	geological survey																									
2	2	2	geometric corrections																									
3	1	1	aerial geographic survey																									
4	1	1	geographic information surveying unmanned																									
5	1	1	geological survey field																									
6	1	1	natural/geographical observations																									
7	1	1	performing aerial geographic survey work																									
8	1	1	precision geographic location method																									
9	418	418	unmanned aerial vehicle																									
10	228	228	drone																									
11	166	169	aircraft																									
12	111	111	helicopter																									
13	94	94	unmanned aerial vehicle (UAV)																									
14	77	79	vehicle																									
15	63	64	airplane																									
16	54	56	missile																									
17	53	54	UAV																									
18	44	44	military																									
19	39	39	car																									
20	35	35	ship																									

2 作成するものを選択

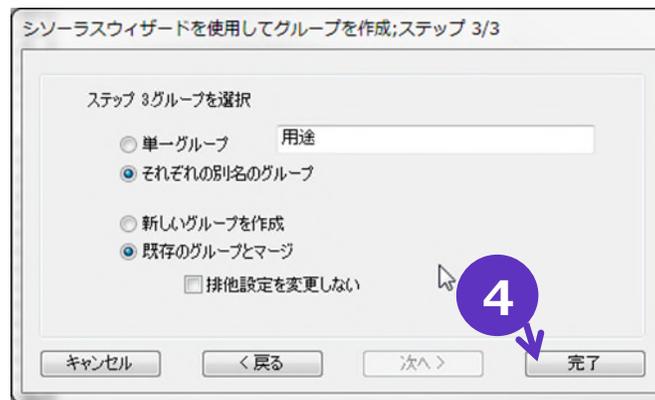
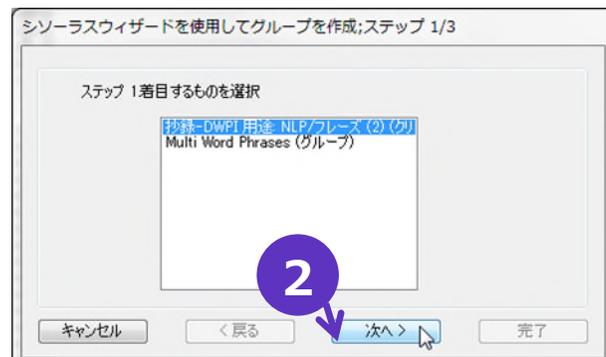
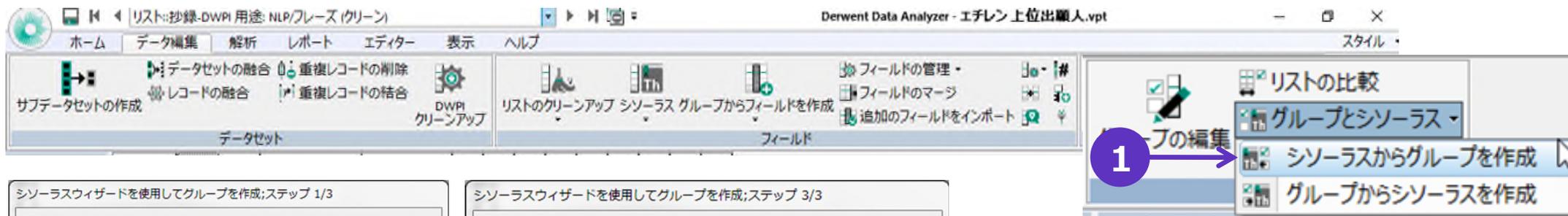
3

完全一致が必須

OK キャンセル

文章データの整理手順 作成した概念グループでシソーラスを作成し、次回以降に活かす

7 既存のシソーラスを利用して概念グループを作成する



概念グループがシソーラスを元に作成されます

レコード	出題回数	単語	Multi Word Phrases	形態	受書照会	軍事	地形調査	地図作成	空軍	サブライト	産業	スプレー	海洋	経済	法律	航空	気象調査	動物標本	探火活動	警備用途	スポーツ	水中活動	音響観測	宅配ロケット	偵察	建築現場	化学物質	
1	536	538	unmanned aerial vehicle (UAV)																									
2	248	249	drone																									
3	199	201	use																									
4	170	173	aircraft																									
5	128	128	method																									
6	122	122	helicopter																									
7	99	100	device																									
8	94	94	system																									
9	93	97	vehicle																									
10	65	65	unmanned aerial vehicle (claimed)																									
11	63	64	airplane																									
12	60	62	missile																									
13	54	55	UAV																									
14	48	48	military																									
15	43	43	car																									
16	41	41	ship																									
17	40	40	apparatus																									
18	32	33	aerial vehicle																									
19	31	31	vertical take-off																									
20	29	29	surveillance																									
21	28	28	unmanned aerial vehicle (a)																									

日本語、中国語のテキストの処理（ベータ版）

- ◆ 日本語のテキストから単語を切り出して分析の処理ができるようになりました。

操作手順:
日本語データのフィールドを開いた後、
1. 「データ編集」メニュー⇒追加データ処理
2. Tokenize
3. Japanese text

レコード数	出現回数	抄録: Token	ポリウレタン	ポリエステル	ポリエチレン	ポリオキシ
1364	1	ポリカーボネート				
1365	2	ポリカルボン				
1366	1	ポリカプロラクトン				
1367	1	ポリオレフィンポリオール				
1368	38	ポリオレフィン				
1369	2	ポリオルガノシロキサン				
1370	4	ポリオキシエチレン				
1371	2	ポリオキシアルキレングリコール				
1372	4	ポリオキシアルキレン				
1373	5	ポリエーテルポリオール				
1374	1	ポリエーテルジ				
1375	1	ポリエーテルウレタン				
1376	1	ポリエーテルアミン				
1377	1	ポリエチレングリコール				
1378	2	ポリエチレン				
1379	4	ポリエステルポリオール				
1380	26	ポリエステル				
1381	3	ポリウレタンウレア				
1382	25	ポリウレタン				
1383	1	ポリウレア				
1384	20	ポリイソシアネート				



サービス全般に関するお問い合わせ

Tel: 03-4589-3101

Email: marketing.jp@clarivate.com

〒107-6118 東京都港区赤坂5丁目2番20号
赤坂パークビル18階

カスタマーサービス（ヘルプデスク）

Tel (フリーコール) : 0800-170-5577 (番号変更しました)

Tel : 03-4589-3107

Email: ts.support.jp@clarivate.com

サービス時間：月～金（祝祭日を除く）
午前9時30分～午後5時30分

